仕　様

形　名	C14-VT7B	C21-VT7B
ブラウン管	14形ティントブラウン管	21形ティントブラウン管
画面寸法	幅28.1×高さ21.1／対角33.5（cm）	幅41.3×高さ31.0／対角50.8（cm）
	※テレビの形（14形、21形）は画面寸法を表わすものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です	
音声実用最大出力	1.5W（EIAJ）	
スピーカー	5×9cm……1個	
電　源	AC100V 50／60Hz共用	
消費電力	72W（年間消費電力量120kW・h／年）	90W（年間消費電力量153kW・h／年）
	（テレビ動作時61W、ビデオ動作時24W、待機時5.5W）	（テレビ動作時80W、ビデオ動作時24W、待機時5.5W）
受信チャンネル	VHF1ch～12ch、UHF13ch～62ch、CATV（C13～C35）	
端　子	外部音声入力端子……1個 外部映像入力端子……1個 イヤホン端子……1個	
録画方式	回転2ヘッドヘリカルスキャンVHS方式（NTSC準拠）	
録画再生時間	3倍モード　9時間（T-180使用時）、標準モード　3時間（T-180使用時）	
テープ速度	3倍モード　11.12mm／秒、標準モード　33.35mm／秒	
使用カセット	VHSタイプビデオカセット	
ヘッド数	2（映像用）	
早送り・巻戻し時間	約130秒（T-120使用時）	
外形寸法	幅41.5×高さ39.5×奥行37.5（cm）	幅52.0×高さ50.5×奥行46.5（cm）
質量（重量）	12.6kg	24.3kg
キャビネット材質	スチロール樹脂（PS）	
付属品	リモコン送信機……1個 単3形乾電池R6P（またはSUM-3）……2個 アンテナアダプター……1個 取扱説明書……1冊 使用上のご注意（別冊）……1冊 ご相談窓口一覧表……1枚	

●本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

●この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

●C21-VT7Bは「高調波ガイドライン」適合品です。
「高調波ガイドライン」適合品とは、通産省・エネルギー庁の定めた「家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルを考慮して設計・製造した製品です。

株式会社 日立製作所
〒105-0003　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03）3502-2111

Printed in Malaysia

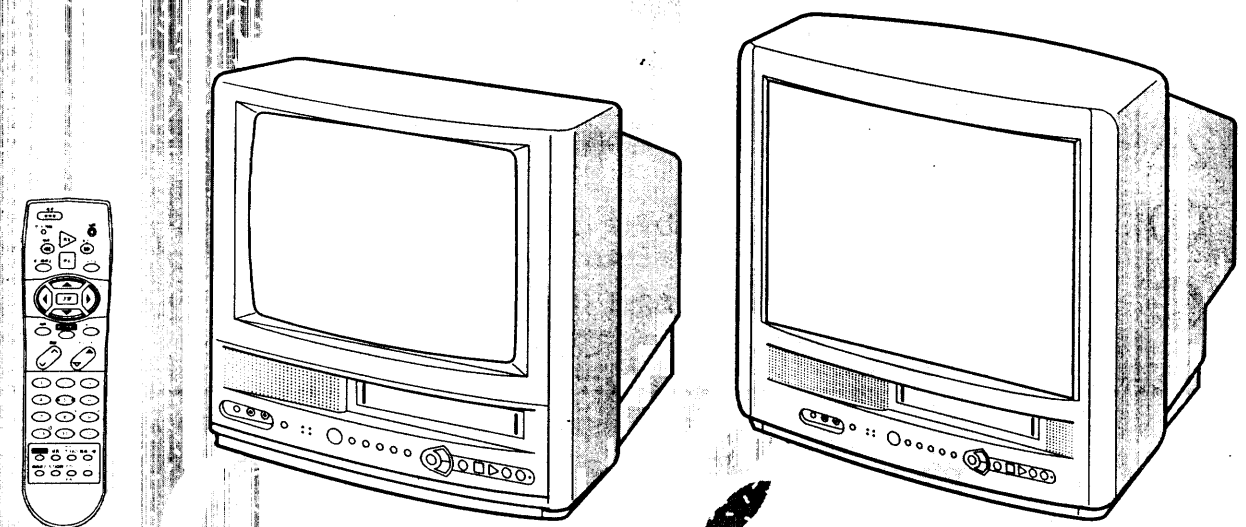
HITACHI

日立ビデオ一体形カラーテレビ

VHS　G-CODE™

形名

C14-VT7B
C21-VT7B

取扱説明書

C14-VT7B、C21-VT7Bは外観が異なりますが、取り扱いは同じです。詳しくは、本仕様をご覧ください。
本文中のイラストは主として、C21-VT7Bで説明しています。

このたびは日立ビデオ一体形カラーテレビをお求めいただき、まことにありがとうございました。

最初に　別冊の「使用上のご注意」をお読みください。
本体の取り扱いは、この「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保管してください。

G-CODE　Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

安全上のご注意

ご使用の前にまず別冊の「使用上のご注意」をお読みになってから、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

ご使用のまえに

絵表示について…製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害を発生する可能性があります。

〈絵表示の意味〉

△記号は警告（注意）を促すことです。（この例は「感電注意」）

⃠記号は行為を禁止することです。（この例は「分解禁止」）

●記号は行為を強制することです。（この例は「電源プラグをコンセントから抜くこと」）

テープナビ、タイムナビ

録画データを自動で記録、見たい番組の頭出しや時刻を指定しての場面探しが快速。

Gコード予約

Gコードを入力するだけで録画予約が簡単にできます。

英語字幕機能

クローズド・キャプション信号入りのテープを再生すると、英語の字幕を表示できます。

2チューナ

見たい番組を見ながら裏の番組を録画できます。

この説明書は、ほとんどが2ページの見開きで見るようになっています。（※違うパターンもありますが、基本的には同じ操作方法です。）

本体部

タイトル

⚠警告 ⚠注意
安全上、守っていただきたいことを記載

お知らせ
操作上、知っておいていただきたいことを記載

お守りください
操作上、守っていただきたいことを記載

リモコン
番号は操作手順と対応しています。

操作手順

参照ページの記号

カーソルボタンの記号
上下左右の操作
上下方向の操作
左右方向の操作

ページ番号

もくじ

はじめに

テレビの操作

ビデオの操作

本体で操作する

設定・設置

ご参考

34

テープナビは録画データを自動記録して、テープナビ画面に表示します。テープに録画されている内容はもちろん、再生済みの番組や番組の録画位置、テープの残り時間なども一目瞭然です。また、見たい番組を選んだら、再生ボタンを押すだけで頭出しをすることもできます。

録った番組を表示

録った番組をテープナビ画面に表示。テープに録画されている内容やテープの残り時間もひと目でわかります。楽しく使えるグラフィカルな表示も魅力です。

録画できる場所もすぐわかる

「残り」表示、「GGマーク」の表示で、大切な番組の途中に違う番組を録画してしまったり、まだ見ていない番組を消してしまうなどの心配もぐっと減ります。

見たい番組を頭出し

選択ボタンで見たい番組をテープナビ画面から選び、再生ボタンを押すと頭出しをします。番組を探す面倒を解消します。

タイミング表示

画面表示で頭出しのタイミングをリアルタイムにお知らせします。

＊テープナビ、タイムナビ機能は本機で録画し、再生した場合にこの機能が働きます。

28

Gコードはジェムスターコードの略で、新聞や雑誌などのテレビ欄に掲載されている最大8桁の各番組の番号です。この番号を本機のリモコンで打ち込むだけで、チャンネル、日付、開始時刻、終了時刻が自動的に決まり、ビデオの録画予約が簡単にできます。

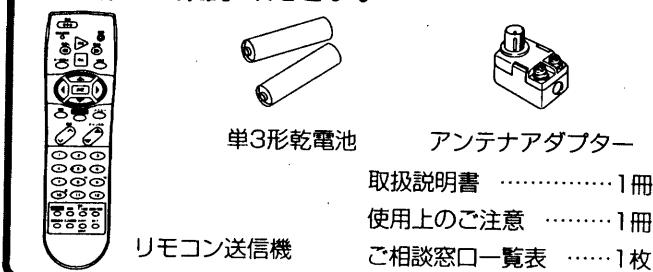
ビデオの録画予約が簡単

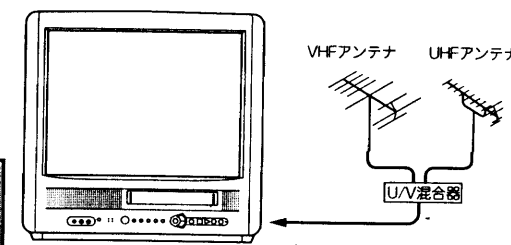
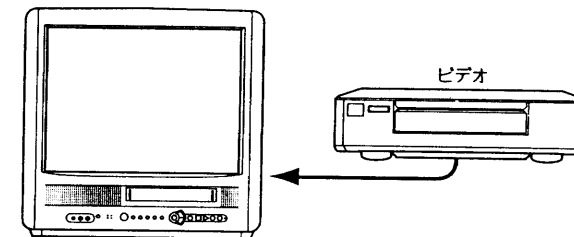
Gコードの入力操作でビデオの録画予約ができます。

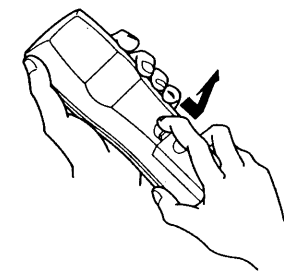
Gコードの入力は画面で確認、毎日の繰り返し予約も可能

Gコードの入力は画面表示で確認できます。
予約可能数は、8つまでです。
予約は5種類（1回／月〜金／月〜土／毎日／毎週）から選択できます。

付属品をご確認ください。

取扱説明書 ……………1冊
使用上のご注意 ………1冊
ご相談窓口一覧表 ……1枚

1 アンテナ線をつなぐ 58 〜 59

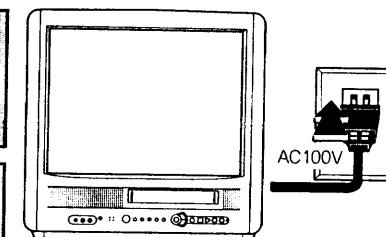
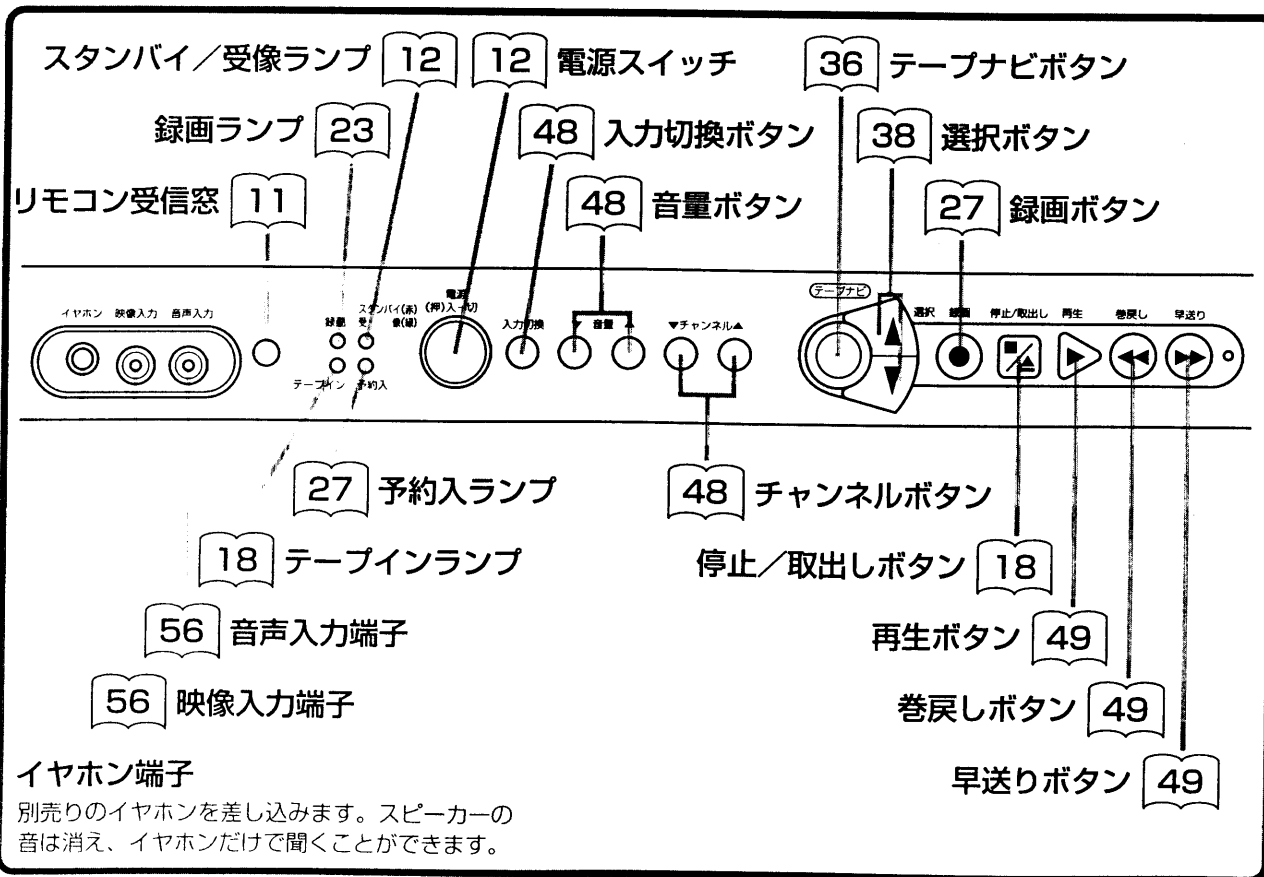
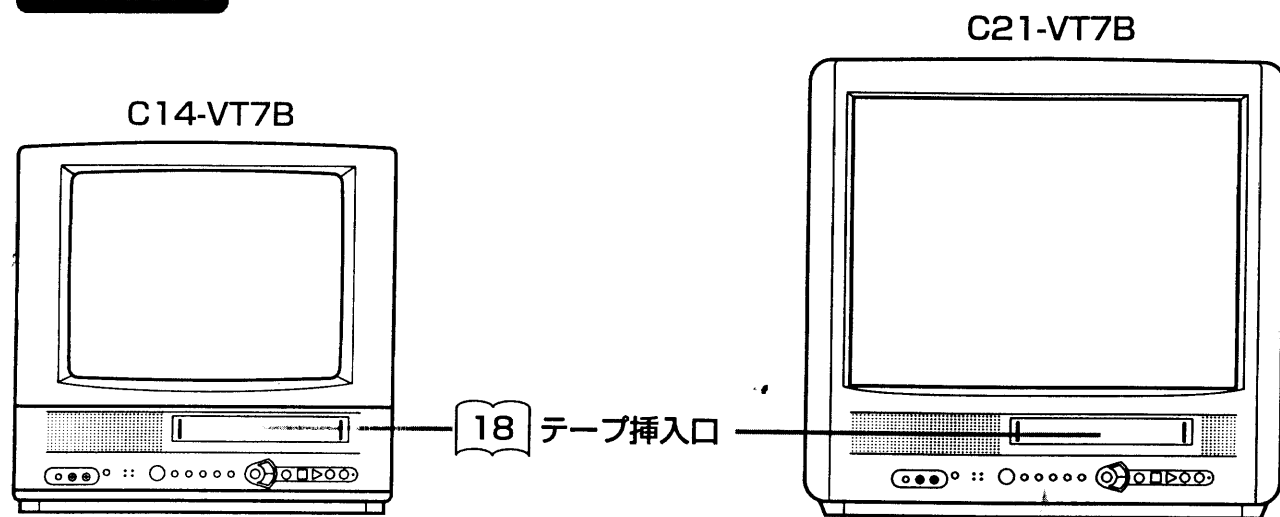
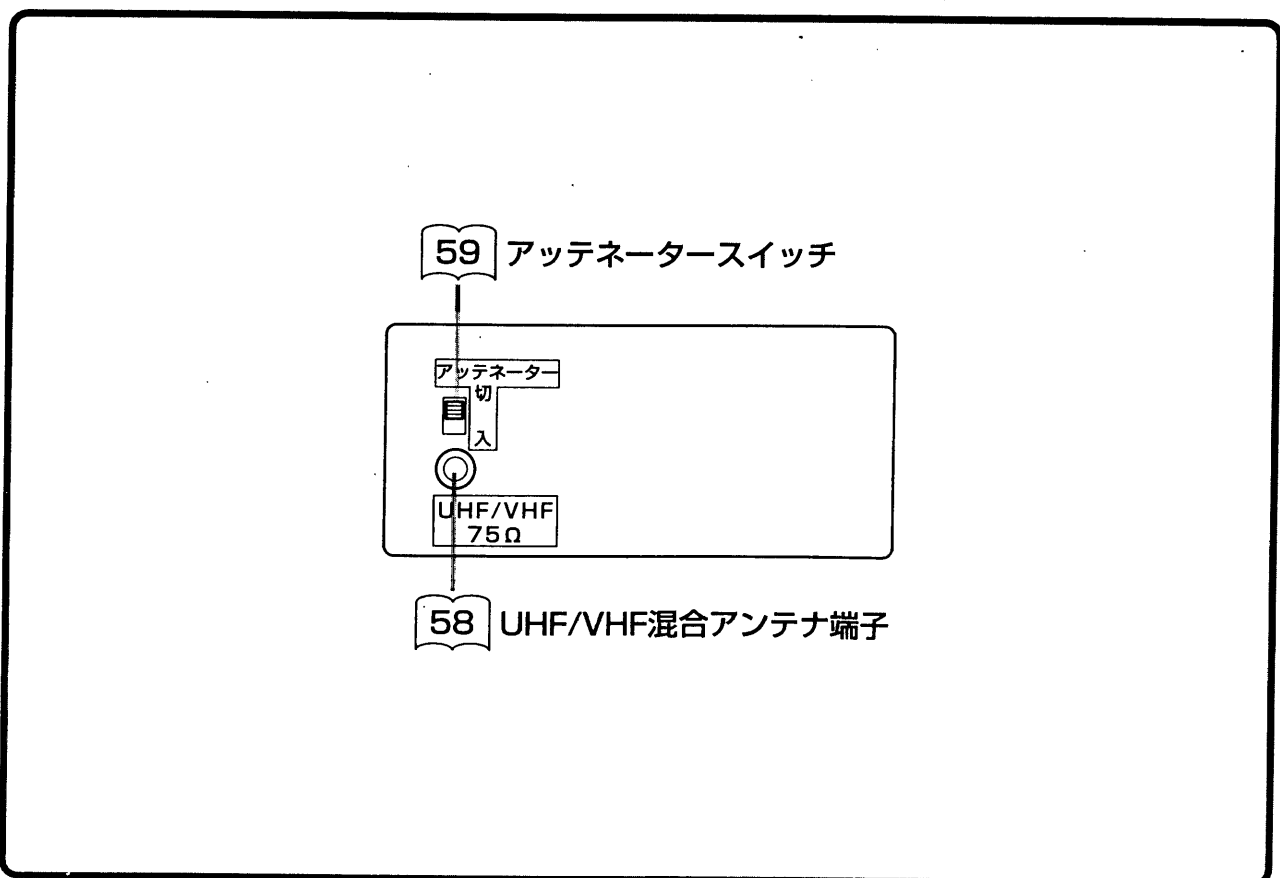
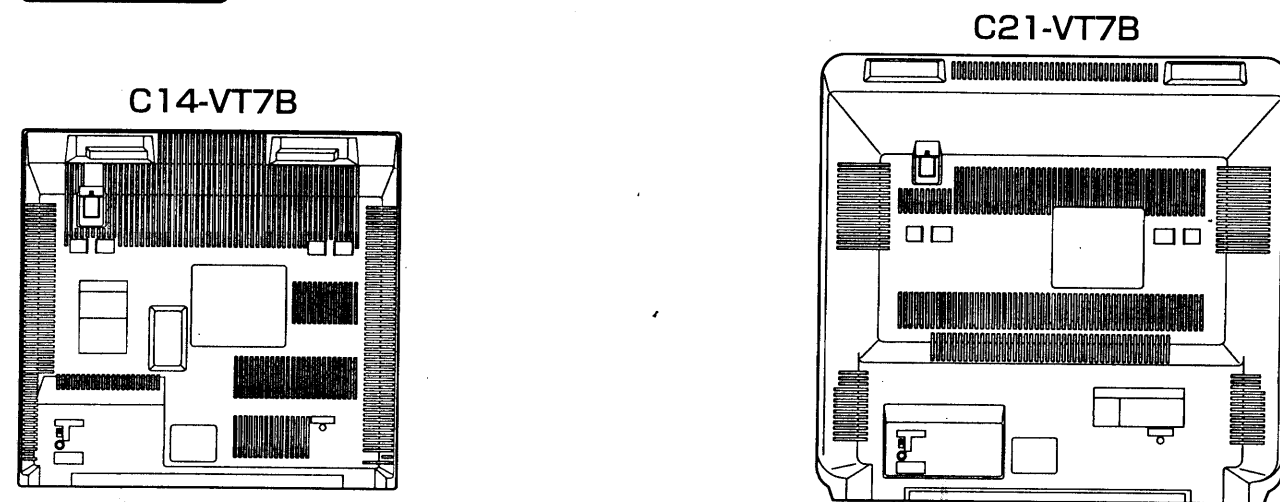
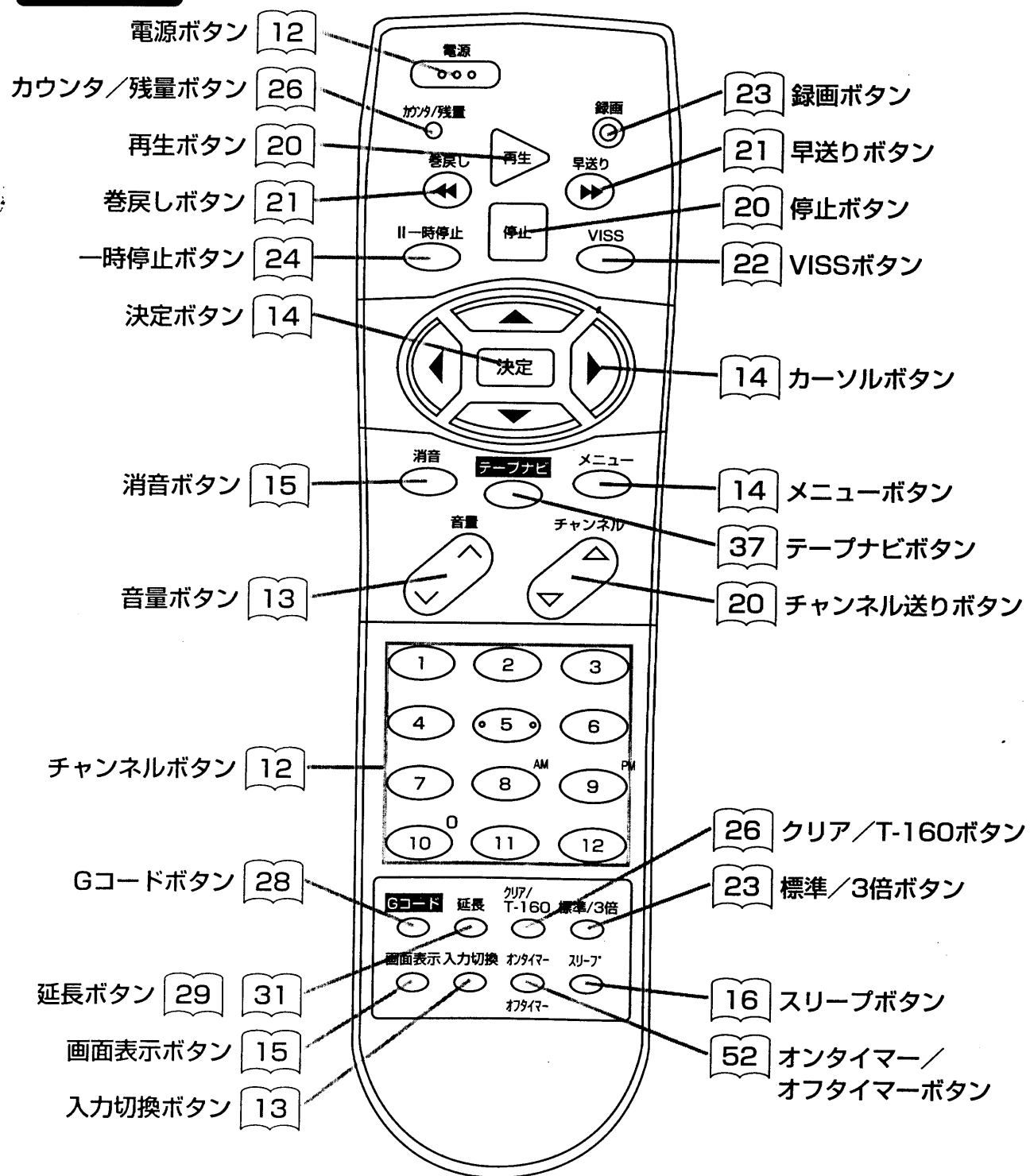
⚠注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

2 お手持ちの機器をつなぐ 56

3 リモコンに乾電池を入れる 11

●付属の単3形乾電池をリモコンに入れます。

4 電源プラグにコンセントを差し込む

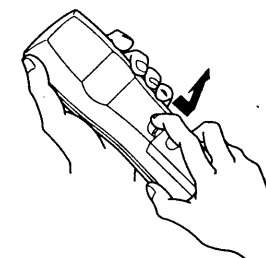
⚠警告
表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

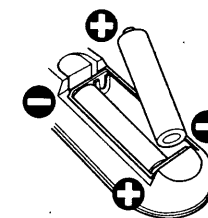
⚠注意
旅行などで長時間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

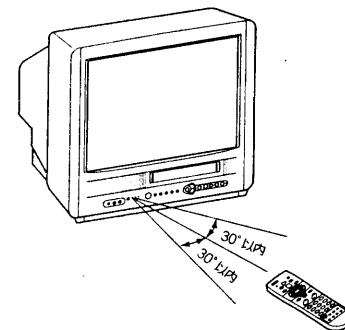
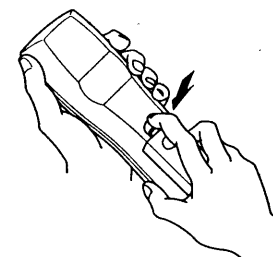
本体前面

イヤホン端子
別売りのイヤホンを差し込みます。スピーカーの音は消え、イヤホンだけで聞くことができます。

本体後面

各部のなまえ（つづき）

リモコン

1 電池ぶたをはずす

●電池ぶたを押しながら、矢印の方向にずらします。

2 乾電池を入れる

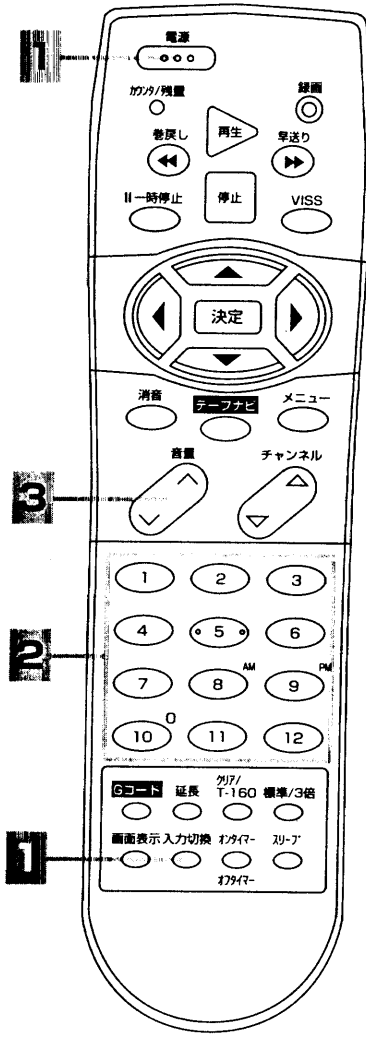
●付属の単3形乾電池を⊕、⊖の表示どおりに入れます。

3 電池ぶたを閉める

●電池ぶたを矢印の方向に押して戻します。

●リモコンは、本体のリモコン受信窓の正面から約5メートル、左30度、右30度の範囲内でお使いください。

お守りください リモコンの使用上のご注意

●リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
●リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因となります。
●長時間ご使用ならない場合は、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
●リモコンの操作がしにくくなったら、乾電池を交換してください。
●リモコン受信窓に直射日光などの強い光が当たると、動作しなくなることがあります。光が直接当たらないようにテレビの向きを変えてください。

⚠注意 乾電池の使用上のご注意

●本機で指定されていない乾電池は使用しないでください。また、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
●乾電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。間違えますと乾電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

準備

本体のスタンバイ／受像ランプが消えていると、リモコンでは電源が入りません。その場合は、まず本体の電源スイッチを押し，2の操作から始めてください。

1 電源を入れる

●本体のスタンバイ／受像ランプが緑に点灯し、前に見ていたチャンネルが表示されます。

●電源を切るときは、もう一度ボタンを押します。

2 チャンネルを選ぶ（①～⑫）

●画面右上に選んだチャンネルが表示され、数秒後に表示が小さくなり画面に残ります。表示を消すこともできます。15

●チャンネル送りボタンを使って、チャンネルを選ぶこともできます。

お守りください

動作中に停電になったときのご注意

テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。テレビから離れるときは、本体の電源スイッチを切っておいてください。

3 音量を選ぶ

●音量の大きさが ▮▮▮▪▪▪▪ で画面に表示されます。

外部入力画面を見る

1 入力切換ボタンを押して、「外部」を選ぶ

●ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。

お知らせ

リモコンの操作は

●スタンバイ／受像ランプが点灯しているときのみ、リモコンの操作をすることができます。

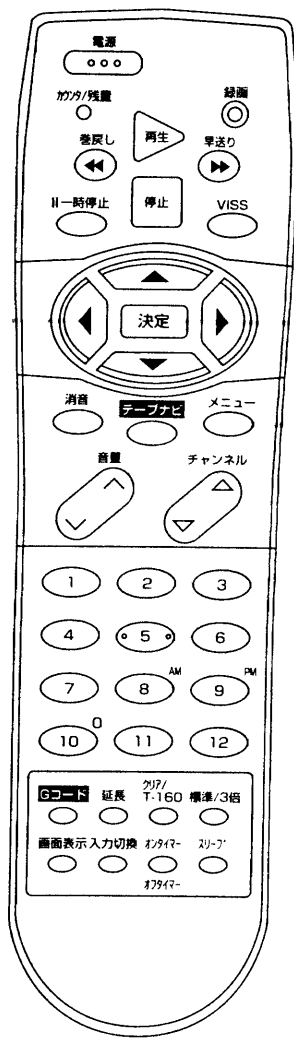
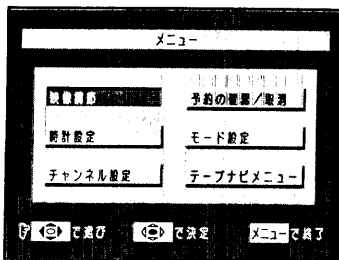
●リモコンの電源ボタンを押して電源を切ると、電源の「入・切」の操作もリモコンでできます。

工場出荷時のチャンネル設定

●本機は工場出荷時にVHF1～12チャンネルの12局を設定しています。チャンネルの設定を変更することもできます。60

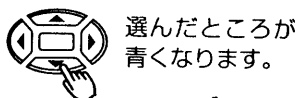
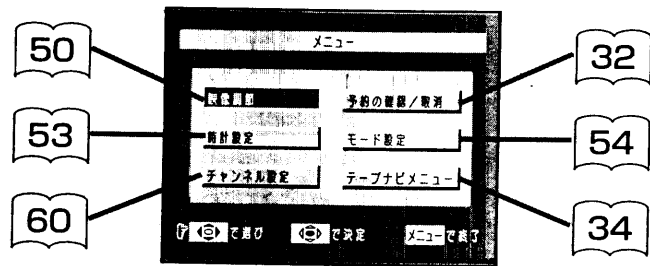
本機のリモコンには、上下左右方向の矢印（▲）マークのついたカーソルボタンがついています。また、メニューボタンを押すと画面にメニュー画面が表示され、カーソルボタンを使ってほとんどの機能を設定することができます。

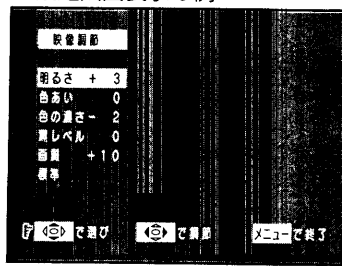
説明の中では、このボタンは次のように使われています。

- 上下左右の操作
- 上下方向の操作
- 左右方向の操作

1 メニューボタンを押す

●メニュー画面が表示されます。

2 で設定したい項目を選び、決定ボタンを押す

選んだところが青くなります。 → 設定画面が表示されます。

3 で設定する

●で設定したい項目を選び、で調節、選択、または設定します。

「映像調節」を選んだときの設定画面表示の例

4 設定が終わったら、メニューボタンを押す

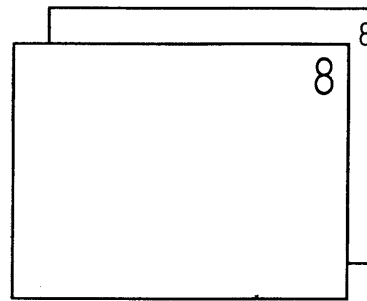
●設定画面が消えて、設定を完了します。

チャンネル番号などを表示する

テレビ、またはビデオを操作すると、画面に表示が自動的に出ます。ただし、表示は録画されません。

1 画面表示ボタンを押す

●ご覧のチャンネルの番号などが画面に表示され、しばらくすると小さくなります。

●表示を消すときは、もう一度ボタンを押します。

画面表示について

テレビ放送のとき	ビデオのとき	外部入力のとき
4	▶再生 ビデオ	外部、ゲーム
	録画	
	停止	
	▶▶（早送り）	
	◀◀（巻戻し）	

電話がかかってきたときや来客のときなどに便利です。

1 消音ボタンを押す

24 押した瞬間（表示の色がマゼンタに変わります。）

24 5秒後

●音が消えて、画面に図のような表示が出ます。

●もう一度ボタンを押すと、元の音量に戻ります。

お知らせ

消音時に音量調節をしたいとき

消音にしたままでも音量∨ボタンを押すことにより、音量を下げることができます。音を出すときは、もう一度消音ボタンを押すか、音量∧ボタンを押してください。

指定した時間が経つと、自動的に電源を切ることができます。
お休みのときなどにご利用ください。

1 スリープボタンを押す

スリープ 0:00

2 スリープボタンをもう一度押す

スリープ 1:30

スリープ 1:35

●ボタンを押しつづけると、10分間隔で時間表示が変わります。
●ボタンをチョン、チョンと押すと、1分間隔で時間表示が変わります。
●約5秒後に表示が消え、タイマー動作がスタートします。
●スリープタイマーの設定時間の範囲は、2時間(1分間隔)です。

3 電源が切れる

●設定した時間になると電源が切れます。

スリープタイマーを確認、解除する

確認	解除
スリープボタンを押す。 画面右上に残り時間が表示されます。(約5秒間) ●表示が消えるまでボタンを押さないでください。(表示中にもう一度ボタンを押すと、スリープタイマーは解除されます。)	①スリープボタンを押す。 画面右上に残り時間が表示されます。 ②残り時間表示中(約5秒)にもう一度ボタンを押します。 スリープタイマーは解除されます。

お知らせ

スリープタイマーについて

●スリープタイマー設定中、ボタンの操作は画面表示のある間(約5秒間)に行ってください。途中で画面表示が消えた場合は、最初から操作してください。
●電源を切るとスリープタイマーは解除されます。
●スリープタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
●スリープタイマー動作中に停電になりますと、停電が復帰しても、安全のためテレビはオフとなっています。

1 テレビゲーム本体とテレビ前面の外部入力端子を接続する

●テレビとの接続は、テレビゲーム本体の取扱説明書をご覧ください。

2 入力切換ボタンを押して、「ゲーム」を選ぶ

●ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。

6 → 外部 → ゲーム → 6

ゲームに適した明るさの画面になります。

3 音量を選ぶ

●音量の大きさが ▮▮▮▮▪▪▪▪ で画面に表示されます。

4 テレビゲームを操作する

●詳しくは、テレビゲーム本体の取扱説明書をご覧ください。

ゲームタイマーについて

「ゲーム」を選ぶと、時間が経過(1時間、1時間30分、…最大4時間)するごとに、時間を表示します。(約5秒間)。表示時間を目安に適度な休憩をとり、お楽しみください。一度電源を「切」にすると、経過時間が0に初期化されます。

2時間たちました　ゲーム

お知らせ

●電源を入れた直後は、画面の内容により若干色ムラを生じる場合があります。
●ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。

電源コードがコンセントにつながれていれば、電源の入／切に関係なくテープの出し入れができます。
テープを入れると、本体のテープナビボタンが数秒間点滅してから点灯します。また、画面に「テープNoサーチ中」の表示がでます。（本体の電源スイッチが「切」の場合は、テープナビボタンは点滅しません。）この表示中は録画ボタンや他の操作ボタンを押さないでください。

⚠注意

テープ挿入口のご注意

●テープ挿入口から内部に金属物や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

●小さなお子様がテープ挿入口から、手を入れないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。

お守りください

●テープを斜めに入れるなど、入れかたによっては内部の保護回路が働き、自動的に出てきます。このようなときは、数秒待ち、もう一度正しく入れ直してください。

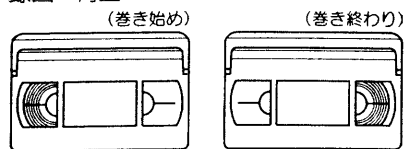
●テープが入ったままの状態で電源プラグを抜くと、テープを傷める原因となります。テープを取り出してから電源プラグを抜いてください。

お知らせ

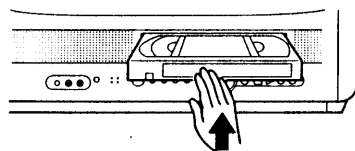
「つめ」の折れたテープが入っているとき

●「つめ」の折れたテープを入れたまま録画ボタンを押したり、タイマー予約後に電源を切ったりすると、自動的にテープが出てきます。

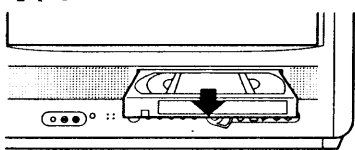
テープの走行方向について

録画・再生→

テープは裏返しては使えません。

テープの入れかた

1 テープの中央部を押しながら入れる

●テープインランプが点灯します。
●「つめ」の折れたテープを入れると、自動的に再生を始めます。

テープの取り出しかた

停止／取出しボタンを押す

●ビデオが停止以外のときは、1回目の操作で停止し、もう一度ボタンを押すと取り出すことができます。

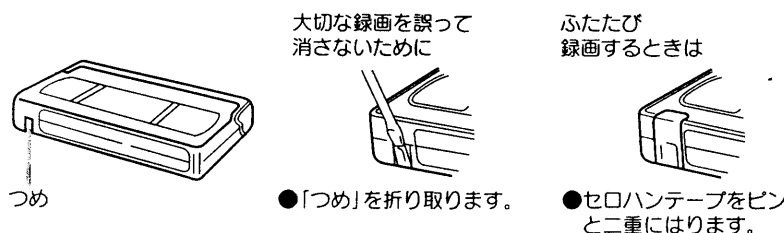
テープの「つめ」について（誤消去防止）

大切な録画を誤って消さないために

ふたたび録画するときは

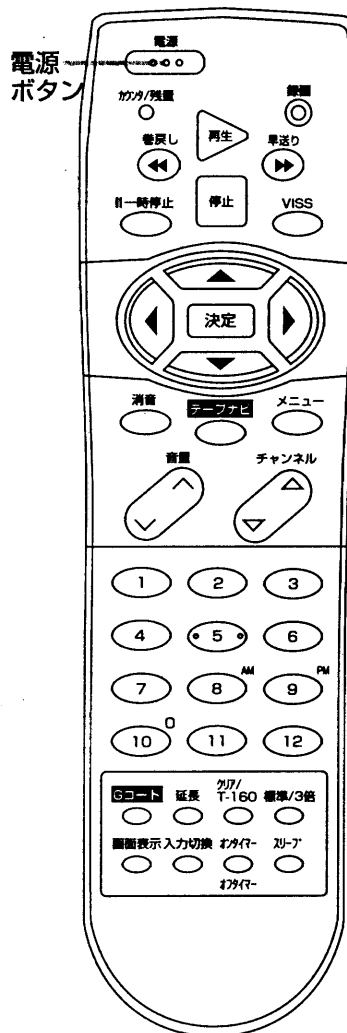
つめ

●「つめ」を折り取ります。

●セロハンテープをピンと二重にはります。

テープの種類と録画時間について

録画モードを「標準」にするとテープの表示と同じ時間、「3倍」にするとその3倍の時間録画できます。

テープの種類	標準モード	3倍モード
T-180	3時間	9時間
T-160	2時間40分	8時間
T-140	2時間20分	7時間
T-120	2時間	6時間
T-90	1時間30分	4時間30分
T-60	1時間	3時間
T-30	30分	1時間30分

電源ボタン

ビデオの電源について

テレビ部とビデオ部の電源は独立しています。

■テレビの電源を「切」にしたとき

	テレビ部の電源	ビデオ部の電源	
再生中は	すぐに切れる	すぐに切れる	
通常録画中は	すぐに切れる	本体	すぐに切れる
		リモコン	テープ終了後に切れる
予約録画、クイックタイマー録画中は	すぐに切れる	録画終了後に切れる	
巻戻し中は	すぐに切れる	巻戻し終了後に切れる	

■オフタイマーのとき

●ビデオの再生中も、オフタイマーがセットできます。
●セットされた時刻になるとテレビ部・ビデオ部両方の電源が切れます。（ただし録画中のときは、ビデオ部の電源は設定された終了時刻、またはテープの終わりまで録画して切れます。）

■予約録画のとき

タイマーで設定された時刻になると、ビデオ部の電源が入り、録画が開始されます。テレビ部の「入」・「切」とは独立しています。

ビデオを使っていると

■ビデオヘッドの清掃

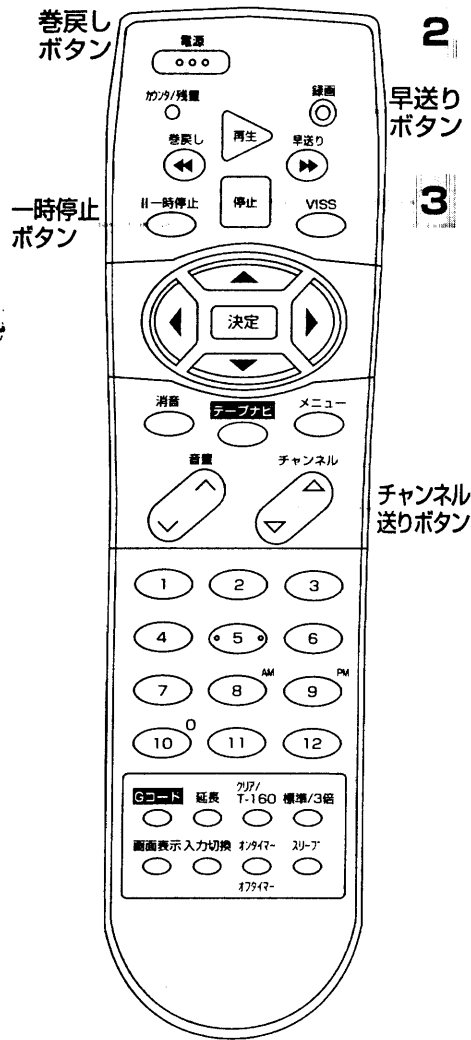
（テレビ番組はきれいに映るのに、ビデオで再生するとザラザラした画面になるとき）

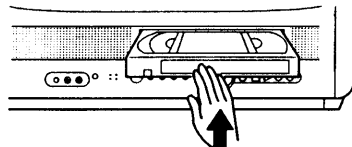
●ビデオを使っているとこのような症状が出ることがあります。これはビデオヘッドが汚れたためですので、ビデオヘッドの清掃が必要です。汚れた場合は別売りのヘッドクリーニングテープをご使用ください。ヘッドクリーニングテープを使っても汚れがとれないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

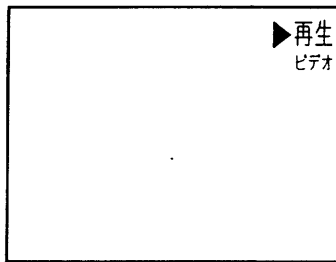
●ヘッドクリーニングテープをお使いになるときは、お使いになるヘッドクリーニングテープの説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、テープナビ機能を切ってからヘッドクリーニングテープを入れてください。

■ビデオヘッドの磨耗

ビデオを長い間使用すると、ビデオヘッドはレコード針と同様に磨耗し、画面が鮮明に映りません。このようなときは、ビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換は、お買い上げの販売店にご相談ください。

本機は、VHSまたはS-VHSのどちらのテープでも再生できます。(S-VHS簡易再生機能付)
また、テープに録画した場面を止めて見たり、速く見たりすることができます。

通常再生

1 録画したテープを入れる

- 自動的に電源が入ります。
- 「つめ」の折れていないテープを入れると、テープナビが「入」34の場合、「テープNoサーチ中」と画面に表示されるとともにテープナビボタンが点滅します。この間は他の操作をしないでください。
- レンタルテープなど「つめ」の折れたテープを入れると、自動的に再生します。

2 再生ボタンを押す

- 画面に「再生」と表示され、再生が始まります。

3 再生をやめるときは、停止ボタンを押す

- 再生を停止し、テレビ画面に切り換わります。
- テープを最後まで再生すると、自動的に巻戻します。(オートリワインド)
- テープを早送り、または巻戻したいときは、停止ボタンを押したあと、早送り、または巻戻しボタンを押してください。

きれいな再生画にする(トラッキング調整)

再生中にチャンネル送りボタンを押す

- オートトラッキングがうまく働かないときに調節してください。
- チャンネル送りボタンを押して、もっとも画像がきれいになるところに調節してください。

お知らせ

本体での操作について

本体でもいろいろな再生の操作ができます。49

お守りください

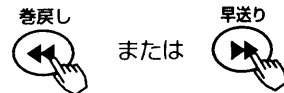
冬など寒い時期は、テープを十分に部屋の温度になじませてから再生してください。テープが冷えたまま再生するとテープが結露し、テープが切れたり、ビデオヘッドを傷つけることがあります。

ある場面を止めて見る(静止画)

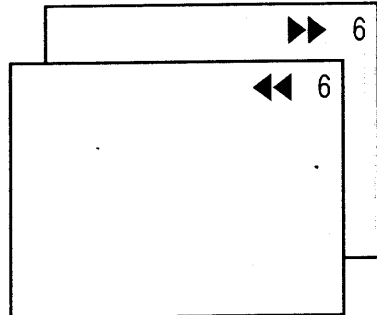
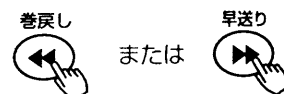
再生中に一時停止ボタンを押す

- 画面が静止画になります。
- 一時停止ボタン、または再生ボタンを押すと通常の再生に戻ります。
- 静止画再生が約1分つづくと、テープとビデオヘッドの保護のため、自動的に一時停止を解除します。

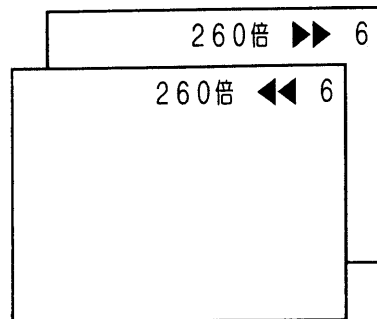
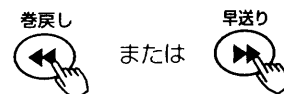
画面を見ながら見たい場面を探す(サーチ)

再生中に早送り、または巻戻しボタンを押す

または
- 見たい画面が出たら、再生ボタンを押します。
- サーチ再生中は、画面に数本のノイズが出ます。また、テープの録画内容によっては色がつかないときがあります。

早送り/巻戻しをする

停止ボタンを押したあと、早送り、または巻戻しボタンを押す

- テープ巻戻し中にリモコンで電源を切ると、テープを最後まで巻戻したあと、自動的にビデオの電源が切れます。(オートリワインドシャットオフ)

テープを高速(260倍)で送る

早送り、または巻戻しボタンを押したあと、もう一度早送り、または巻戻しボタンを押す

- 高速の早送り、または巻戻し中、早送り、または巻戻しボタンをもう一度押すと、ふつうの早送り/巻戻しの速さに戻ります。

お知らせ

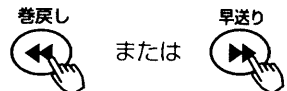
オートトラッキングについて

- 再生を始めると、オートトラッキングが働いて、画面がきれいになるように自動的に調節します。
- テープによっては、再生を始めてオートトラッキングが働いたとき、一時的に画像や音声の質が悪くなる(ノイズが入る)ことがあります。
- 次のようなテープでは、オートトラッキングが正常に働かないことがあります。
  - ・傷がついたテープ
  - ・録画状態の悪いテープ
  - ・本機以外で録画したテープ

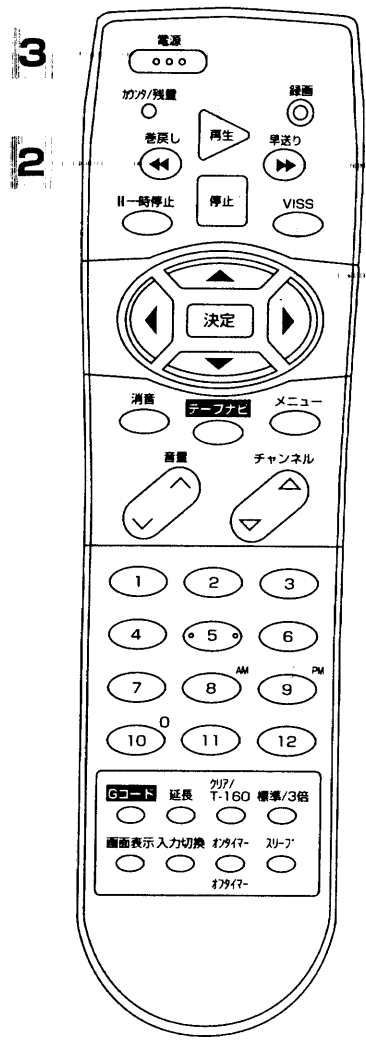
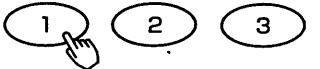
いろいろな再生について

- 静止画、サーチ中は音声が出ません。
- 静止画中にノイズを調節しても消えないことがあります。
- 静止画、サーチの切り換わる部分では、画像に乱れやノイズが出たまま消えないことがありますが、故障ではありません。
- 静止画が上下に揺れるときは、チャンネル送りボタンを押して揺れが最小になるようにトラッキング調節をしてください。
- テープの録画モード(標準/3倍)が切り換わるところでは、一時的に画像が乱れます。
- 高速の早送り、巻戻しのときは、テープ保護のため停止ボタンを押してからテープが止まるまでに約5秒間かかります。早く止めたいときは、ふつうの早送り、巻戻しに戻してから停止ボタンを押してください。

S-VHS簡易再生(SQPB*)について

- 本機はS-VHS方式で録画したテープを簡易的に再生できます。ただし、S-VHS本来の高解像度は得られません。また、本機でS-VHS録画はできません。

*SQPBはS-VHS Quasi Play Back(S-VHS簡易再生)の略です。

録画を始めるたびに、頭出し（VISS*）信号が自動的に番組の頭の部分に記録されます。
この頭出し（VISS）信号を検知して、見たい番組を素早く探すことができます。

*VISSはVHS Index Search Systemの略です。

1 停止状態のとき、VISSボタンを押す

●VISS画面が表示されます。

2 早送り、または巻戻しボタンを押す

または

●番組の頭を検出するたびに、自動的に15秒間再生し、早送り、または巻戻しをくり返します。

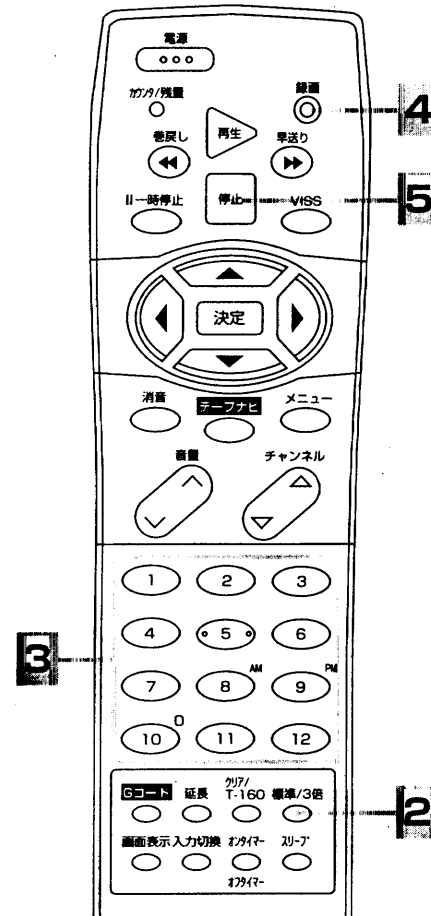
3 見たい番組が現われたら、再生ボタンを押す

●再生が始まります。

お知らせ

VISS信号について

●VISS信号は、録画ボタンを押すと記録されますが、録画一時停止から録画に戻したときは記録されません。ただし、音声だけ録音するときやチャンネルを変えたときは記録されます。
●次のような場合は、VISS信号が検知されず、頭出しができないことがあります。
・録画時間が10分以内の番組
・VISS信号が記録されている付近で操作したとき
・本機以外のVISS機能のないビデオで録画したテープ

テレビで見ている番組をテープに録画します。
テープを入れると、テープナビが「入」34 の場合「テープNoサーチ中」と画面に表示されるとともにテープナビボタンが点滅します。
この間は録画ボタンや他の操作ボタンを押さないでください。

1 「つめ」の折れていないテープを入れる

●テープインランプが点灯します。

2 標準／3倍ボタンを押し、録画モードを選ぶ

●ボタンを押すと画面に現在の設定状態が表示されます。さらにボタンを押すごとに「標準」と「3倍」が交互に切り換わります。
●画質や音質を重視するときは、標準モードで録画することをおすすめします。

3 録画したいチャンネルを選ぶ

●チャンネル送りボタンを使って、チャンネルを選ぶこともできます。
●外部機器からの入力を録画するときは、入力切換ボタンで「外部」、または「ゲーム」を選んでください。

4 録画ボタンを押す

6
録画 6

●録画ランプが点灯し、録画を始めます。
●「つめ」の折れたテープが入っているときに録画ボタンを押すと、自動的にテープが出てきます。

5 録画をやめるときは、停止ボタンを押す

●録画が終了します。
●本体で電源を「切」にした場合は録画は終了し、リモコンで電源を「切」にした場合は、テープの終わりまで録画されます。
●テープの最後まで録画すると、自動的に巻戻されます。（オートリワインド）

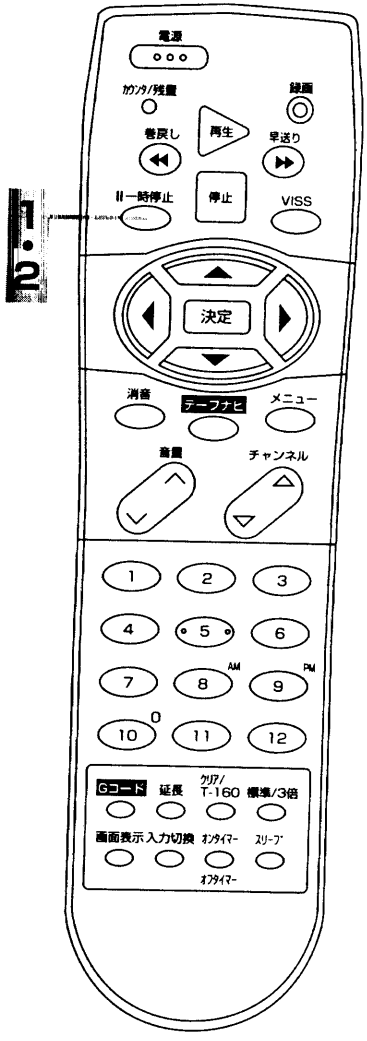
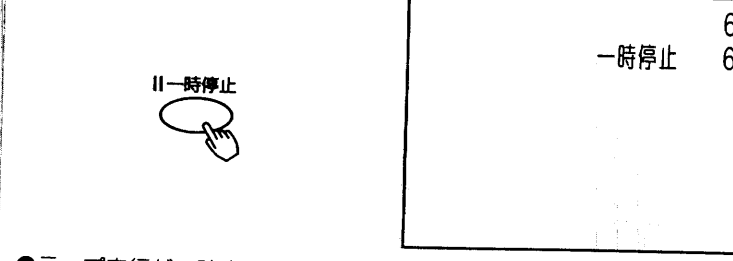
お守りください

録画するときのご注意

●「3倍」の録画モードで録画したテープは、テープモードが標準専用のVHSビデオでは再生できません。
●大切な録画の場合は、必ず事前に試し録りして、正常に録画・録音されていることを確認してください。
●ビデオで録画・録音したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

お知らせ

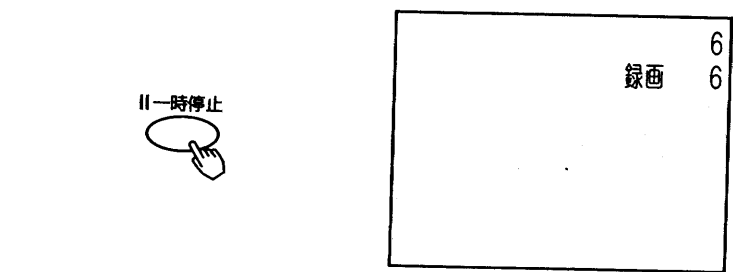
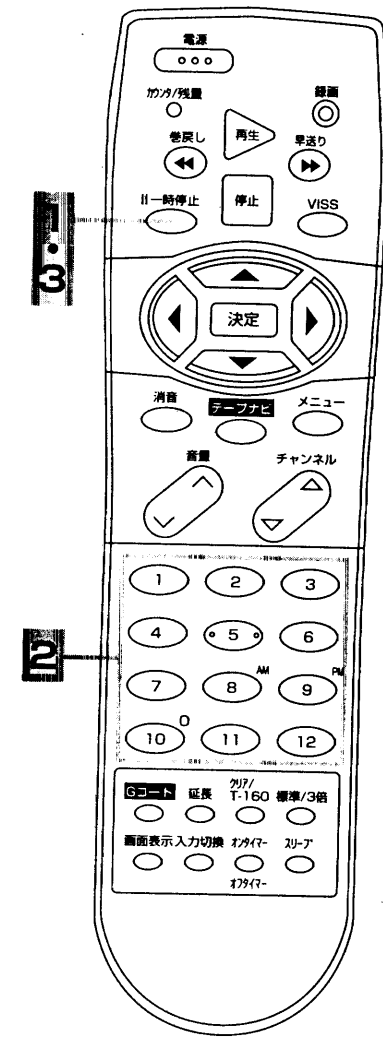
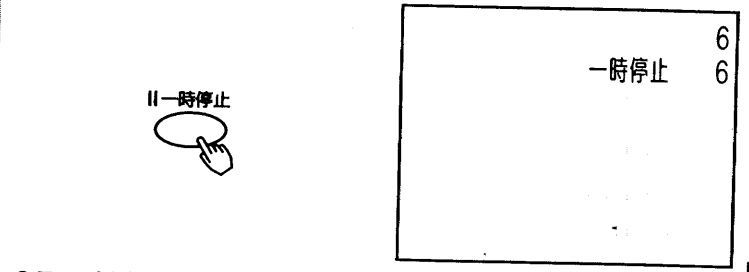
●録画中に裏番組を見たいときは、チャンネルボタンでお好みのチャンネルを選びます。

10
録画 6

1 録画中に一時停止ボタンを押す

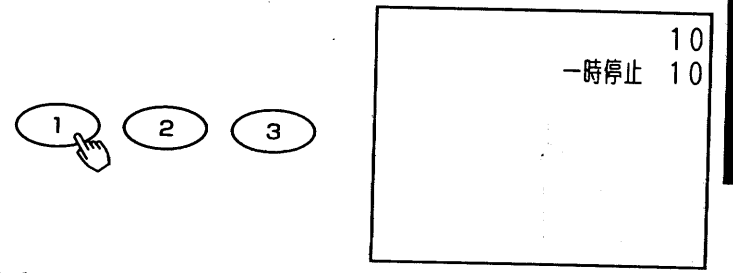
●テープ走行が一時止まります。
●録画一時停止中は、録画ランプが点滅します。

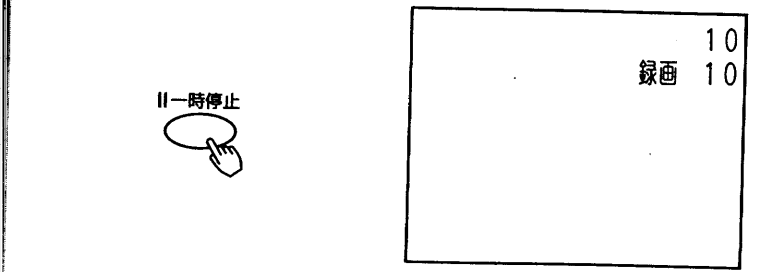
2 録画したい場面になったら、もう一度一時停止ボタンを押す

●録画が再開します。

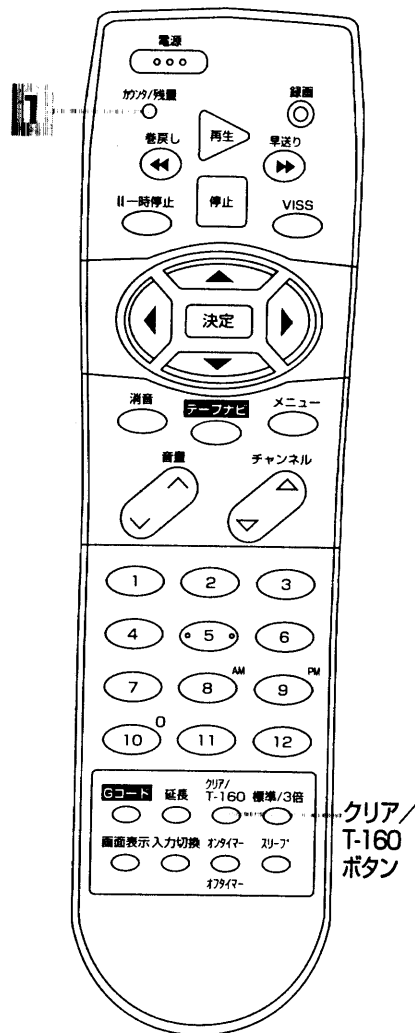
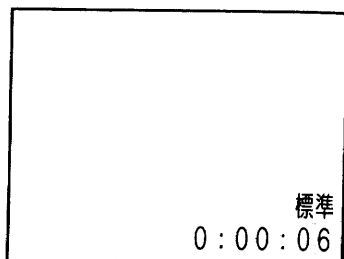
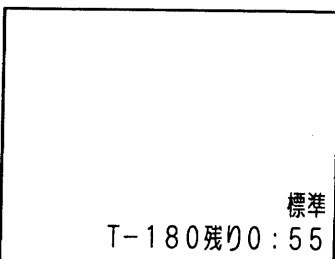
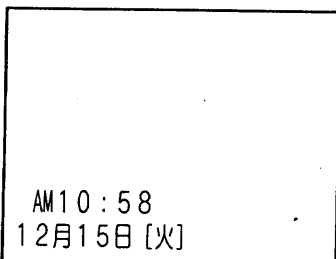
お知らせ 録画について
●録画一時停止を約5分間つづけると、テープ保護のため、自動的に録画を停止します。

1 録画中に一時停止ボタンを押す

●テープ走行が一時止まります。

2 チャンネルを選ぶ

●チャンネル送りボタンを使って、チャンネルを選ぶこともできます。
●外部機器からの入力を録画するときは、入力切換ボタンで「外部」、または「ゲーム」を選んでください。

3 一時停止ボタンを押す

●録画が再開します。

お知らせ 録画について
●録画一時停止を約5分間つづけると、テープ保護のため、自動的に録画を停止します。

テープの走行中、テープの経過時間を「時・分・秒」で表示することができます。

1 カウンタ／残量ボタンを押す

① リニアタイムカウンター表示

② テープ残量時間表示

③ 時計表示（時刻表示：「入」のとき）

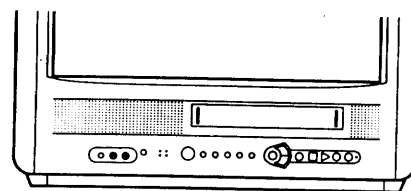
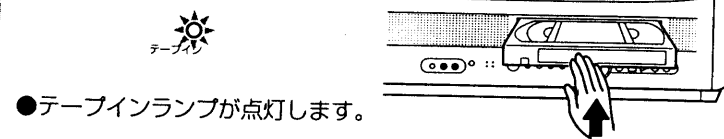
●ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。
●カウンタを「0：00：00」にしたいときは、カウンタ表示している状態でクリア／T-160ボタンを押してください。

クリア／T-160ボタン

お知らせ
リニアタイムカウンターについて
●テープを入れてテープが走行すると「0：00：00」からスタートし、経過時間を「時・分・秒」で表示します。
●テープを取り出したときは、自動的に「0：00：00」にリセットされます。
●リニアタイムカウンターはテープに何も録画されていない部分では動作しません。

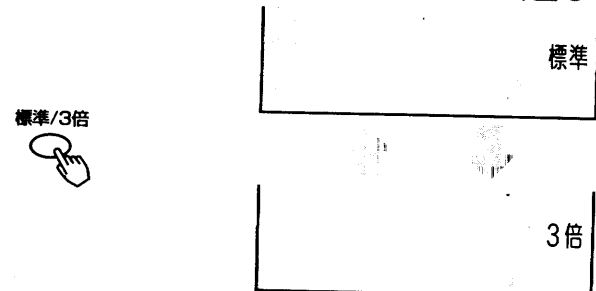
テープ残量時間表示について
●上の②の例では録画モードが「標準」で、テープの残量時間は55分です。
●T-160、またはT-140テープを使うときは、残量時間表示のときクリア／T-160ボタンを押して、「T-160」を表示させます。
●T-120より短いテープは、クリア／T-160ボタンでオートを選んでください。
●T-30/60/90/120/140/160テープは、残量時間を正しく表示しますが、これら以外のテープや何も録画していないテープは正しく表示されません。

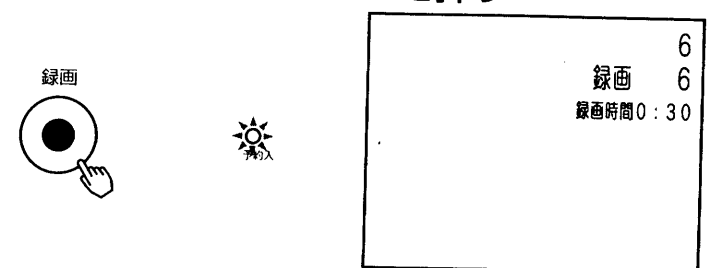
録画する時間を選んで、自動的に録画を終わらせることができます。（クイックタイマー）
録画を始めてお休みになりたいときなどに便利です。
予約をする前に、日付と時刻が正しく合っているか確認してください。（時計の合わせかたは 53 を参照してください。）

お知らせ
クイックタイマー録画について
●リモコンの録画ボタンでは操作できません。本体の録画ボタンで操作してください。
●クイックタイマー録画中は、画面に録画の残り時間が表示されます。
●クイックタイマー録画中に本体の録画ボタンを押すと、録画時間を変更することができます。
●クイックタイマー録画、または予約録画時は、本体の電源を「切」にしても録画をつづけます。
●クイックタイマー録画中に録画をやめたいときは、電源が入っている状態で、本体の停止ボタンを3秒以上押しつづけます。

1 「つめ」の折れていないテープを入れる

●テープインランプが点灯します。

2 録画したいチャンネルを選ぶ

●チャンネル送りボタンを使って、チャンネルを選ぶこともできます。
●外部機器からの入力を録画するときは、入力切換ボタンで「外部」、または「ゲーム」を選んでください。

3 標準／3倍ボタンを押し、録画モードを選ぶ

●ボタンを押すと画面に現在の設定状態が表示されます。さらにボタンを押すごとに「標準」と「3倍」が交互に切り換わります。
●画質や音質を重視するときは、標準モードで録画することをおすすめします。

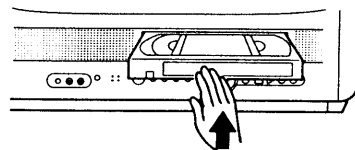
4 本体の録画ボタンを押して録画を始めたあと、もう一度録画ボタンを押す

●予約入ランプが点灯し、画面に録画時間が表示されます。
●ボタンを押すごとに、通常時間→30分→1時間→1時間30分→2時間→3時間→4時間→通常時間と変わります。
●設定した時間を録画したあと、自動的に停止します。（電源「切」時は、自動的にビデオの電源が切れます。）

現在より1ヶ月先までの番組を8番組まで予約することができます。また、毎日の連続ドラマや毎週1回の映画も予約することができます。予約をする前に、日付と時刻が正しく合っているか確認してください。(時計の合わせかたは 53 を参照してください。)

Gコード予約システムについて

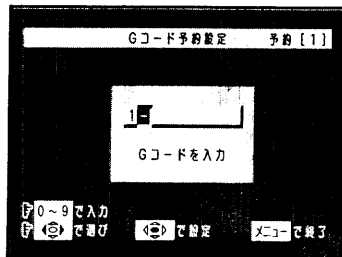
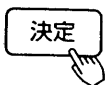
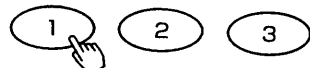
●このビデオは、現在新聞などに掲載されているGコードに対応しています。
●Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。
Gコードの記載例

Gコード予約をする

1 「つめ」の折れていないテープを入れる

●テープインランプが点灯します。

2 Gコードボタンを押す

●Gコード予約設定画面が表示されます。

3 チャンネルボタンでGコードを入力し、決定ボタンを押す

●10のボタンは0に対応します。
●間違えたときは、ボタンを押して入力し直します。
●入力したGコードを解読して、予約内容を表示します。

お知らせ

引越しなどされたときは
その地域の合った再設定が必要となります。
●すでに入っている予約を取り消してください。
●テレビの受信チャンネルを設定してください。60

はじめて録画予約をするとき
●Gコード設定画面のCH(表示)が「−−」と表示されたときは、でCH(表示)を選び、で実際に見ているチャンネル表示番号を設定してください。

BS放送のGコードを入力したとき
●本機はBS放送を受信できません。このときは、CH(表示)が「外部」となります。外部入力端子にBSチューナーなどを接続して録画してください。

4 予約回数を変更したいときはで予約回数を選び、で設定する

1回録画 ……………この日だけ録画します。
毎日[月〜金]録画 …月曜日から金曜日まで毎日同じ時間に録画します。
毎日[月〜土]録画 …月曜日から土曜日まで毎日同じ時間に録画します。
毎日[日〜土]録画 …日曜日から土曜日まで毎日同じ時間に録画します。
毎週録画 ……………毎週同じ曜日のこの時間に録画します。

5 終了時刻を延長したいときは延長ボタン、録画モードを変更したいときは標準/3倍ボタンを押す

延長
または
標準/3倍

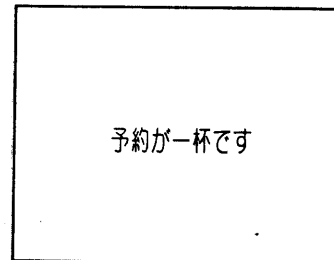
●延長ボタンを押すごとに「1時間延長」→「延長なし」の順に終了時刻が切り換わります。
●標準/3倍ボタンを押すごとに「標準」→「3倍」→「オート」の順に録画モードが切り換わります。

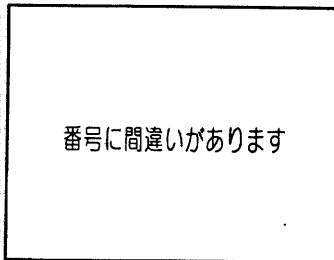
6 予約設定が終了したら、メニューボタンを押す

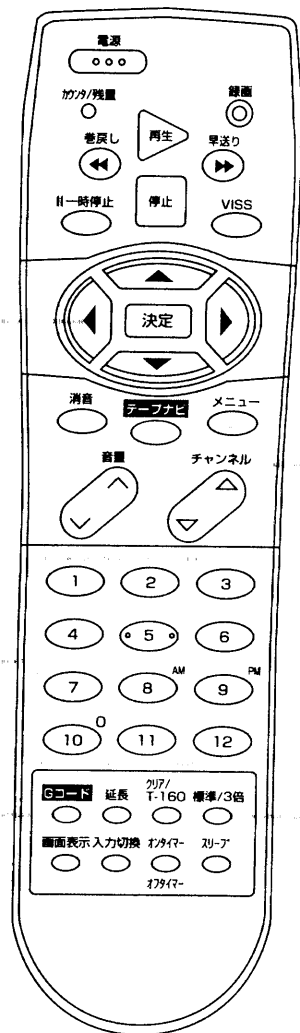
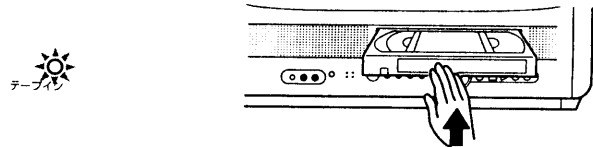
●予約入ランプが点灯し、設定を終了します。
●開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的にビデオの電源が切れます。

お知らせ

Gコード予約について
●すでに8番組予約していると、画面に「予約が一杯です」と表示され、予約することができません。

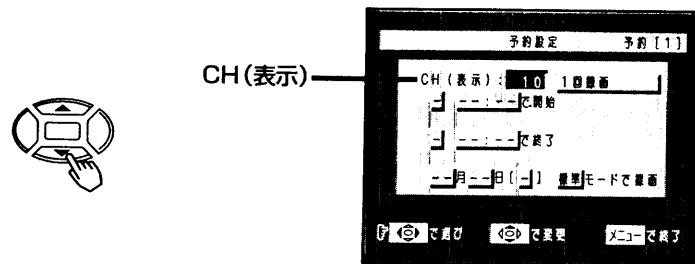
予約が一杯です

●番組により、録画時間が実際より長め、または短めに設定されることがあります。
●放送が終了した番組のGコードを入力すると、まったく違った予約内容か、「番号に間違いがあります」というメッセージが表示されます。

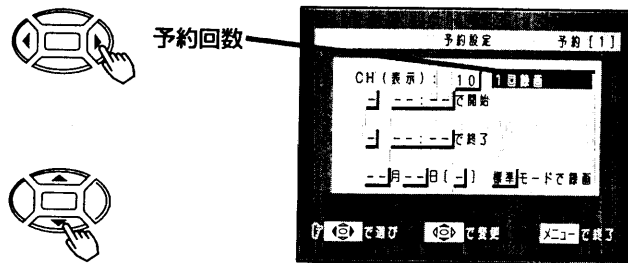
番号に間違いがあります

●野球などで、あらかじめ番組の延長が予想されるときは、終了時刻を変更しておいてください。
●途中でGコード予約をやめるときは、メニューボタンを押してください。ただし、「Gコード予約設定」画面の状態でメニューボタンを押すと予約が設定されます。この場合は予約の取り消し 32 を行ってください。
●タイマー録画を途中でやめるときは、電源が入っている状態で本体の停止/取出しボタンを3秒以上押してください。
●各地のテレビ局の番組編成により、予約内容のチャンネルが違っているときがあります(たとえば、26チャンネルの番組をGコード予約したら1チャンネルが表示されたなど)。また、一部の地域では、異なる放送局の番組に同じGコードが掲載されているときがあります。(たとえば、静岡県の一部の地域では、テレビ静岡と中京テレビの番組が同じGコードで掲載されていることがあります。)

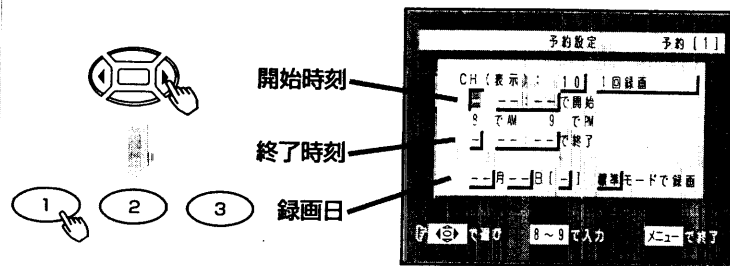
現在より1年先までの番組を8番組まで予約することができます。また、毎日の連続ドラマや毎週1回の映画も予約することができます。予約をする前に、日付と時刻が正しく合っているか確認してください。(時計の合わせかたは53 を参照してください。)

1 「つめ」の折れていないテープを入れる

●テープインランプが点灯します。

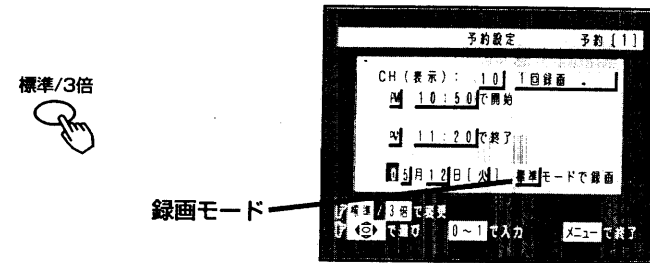
2 Gコードボタンを2回押す

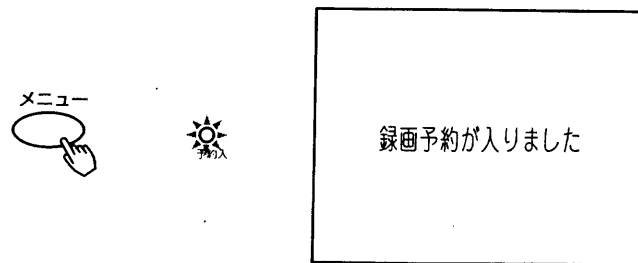
●予約設定画面が表示されます。

3 録画したいチャンネルをCH(表示)のところに で入力する

●CH(表示)は最初「−−」で表示されます。
●チャンネル番号の代わりに入力切換ボタンで「外部」を選ぶことができます。

4 で予約回数の項目を選び、 で設定する

1回録画 ……………この日だけ録画します。
毎日[月〜金]録画 …月曜日から金曜日まで毎日同じ時間に録画します。
毎日[月〜土]録画 …月曜日から土曜日まで毎日同じ時間に録画します。
毎日[日〜土]録画 …日曜日から土曜日まで毎日同じ時間に録画します。
毎週録画 ……………毎週同じ曜日のこの時間に録画します。

5 で開始時刻を選び、開始時刻、終了時刻、録画日をチャンネルボタンで設定する

●先に開始時刻のAM(8ボタン)かPM(9ボタン)を選びます。終了時刻のAM/PMは自動的に表示されます。
●昼の12時は「PM00:00」、夜の12時は「AM00:00」に合わせてください。
●録画日を合わせると曜日が自動的に表示されます。

6 録画モードを変更したいときは標準/3倍ボタンを押す

●ボタンを押すごとに「標準」→「3倍」→「オート」の順に切り換わります。

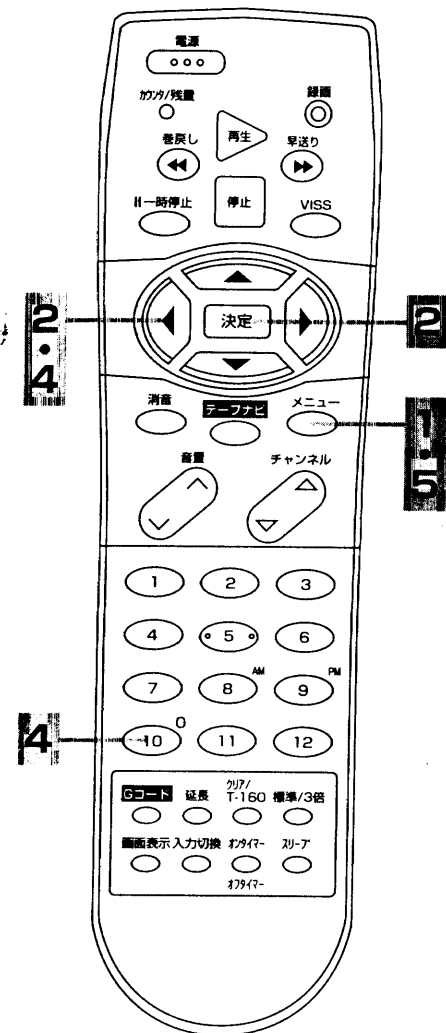
7 予約設定が終了したら、メニューボタンを押す

●予約入ランプが点灯し、設定を終了します。
●開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に録画を停止します。

お知らせ

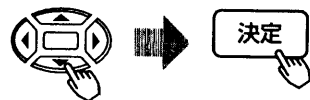
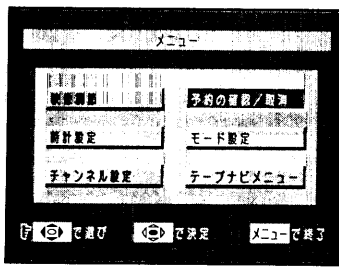
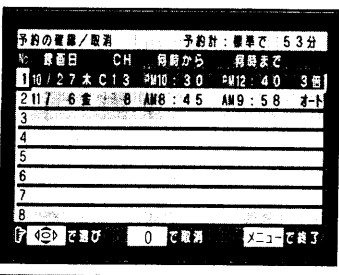
リモコン予約について
●途中で予約をやめるときはメニューボタンを押してください。
●タイマー録画を途中でやめるときは、電源が入っている状態で本体の停止/取出しボタンを3秒以上押してください。

予約している途中で修正するとき
● で修正したいところまで戻して行ってください。

予約延長について
●予約設定が終わりメニューボタンを押して終了したあと、またはその予約録画中(予約数が1つのとき)に延長ボタンを押すと、画面に「予約延長0:00」と表示されます。もう1回延長ボタンを押すと、画面に「予約延長1:00」と表示され、予約が1時間延長できます。
●録画予約が入っていないとき、または2つ以上の番組が予約されているときは、延長ボタンを押しても予約延長はできません。また、このときは画面に「予約延長できません」と表示されます。
●予約延長を取り消すときは、延長ボタンを2回押して「予約延長0:00」にしてください。

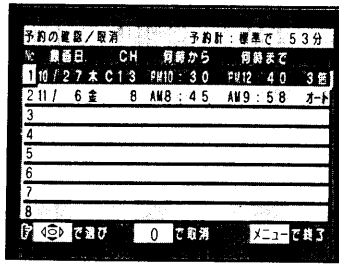
Gコード予約した内容も、リモコン予約した内容も次の方法で確かめたり、取り消したりできます。

1 メニューボタンを押す

●メニュー画面が表示されます。

2 で「予約の確認／取消」を選び、決定ボタンを押す

●予約の確認／取消画面が表示されます。

3 予約内容を確認する

●予約の合計時間は、3倍予約のときでも標準に換算して表示されます。

4 予約を取り消したいときは、で取り消したい予約番組を選び、0ボタンを押す

●選んだ予約番組が消えます。

●つづけて別の予約も取り消しをすることができます。

5 確認・取り消しが終わったら、メニューボタンを押す

●元の画面に戻ります。

Gコード予約、リモコン予約、クイックタイマー録画に共通です。

■予約録画中に録画を停止したいとき

電源が入っている状態で、本体の停止／取出しボタンを3秒以上押しつづけます。このときは、予約も取り消されます。また、予約を中止することができます。

■クイックタイマー録画中に録画を中止したいとき

電源が入っている状態で、本体の停止／取出しボタンを3秒以上押しつづけます。

■予約録画中、またはクイックタイマー録画中にテープがなくなったとき

録画が停止し、自動的にテープが出てきます。予約も取り消されます。

■タイマー録画中のボタンの操作

一時停止や録画モードの変更などのボタン操作はできません。

■60分以上停電があったとき

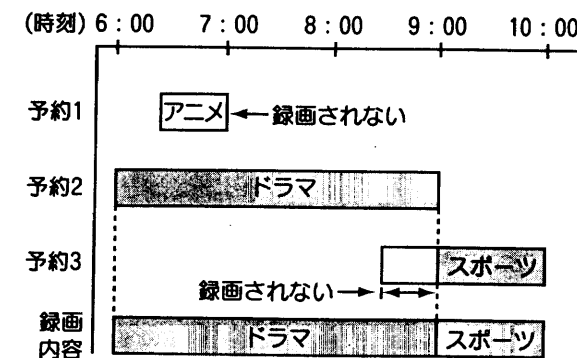
時計と予約内容が消えてしまいます。時計合わせと予約をやり直してください。53 、27 ～ 31

■録画モードを「オート」にしたとき

テープの残り時間に応じて自動的に録画モードが切り換わります。

- ●「標準」で録画を始めて、途中でテープがなくなりそうになると、録画モードを自動的に「3倍」に切り換えます。
- ●最初から「3倍」で録画を始めても、録画時間が足りないときは、最後まで録画されません。
- ●録画モードの切り換わったところの部分を再生すると、画像が乱れます。
- ●2つ以上の番組を「オート」でタイマー録画予約すると、テープの残り時間と番組の録画時間によっては、2つ目以降の番組が録画されないことがあります。たとえば、T-120のテープの頭から、1つ目の2時間番組を「オート」でタイマー録画すると、「標準」で2時間（最後の約5分は「3倍」）録画されます。このため、2つ目以降の番組は録画されません。

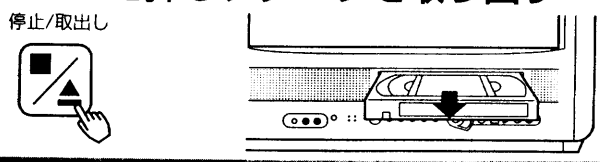
■予約内容が重なったとき

先に始まった番組が最後まで録画されたあと、次の番組が途中から録画されます。

本機では、テープを入れて録画するとそのテープに整理番号を付け、録画データ（録画日、録画時刻、チャンネル、録画モードなど）を登録してテープごとに管理します。

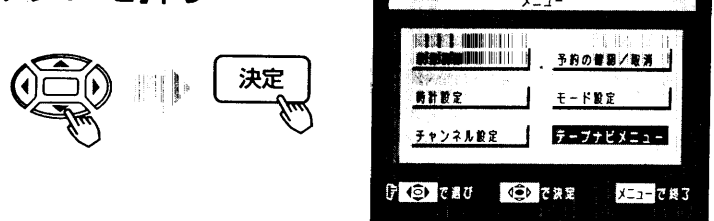
●録画データを活用して、テープの中身を一目で見たり、番組の頭出しをする機能をテープナビといいます。

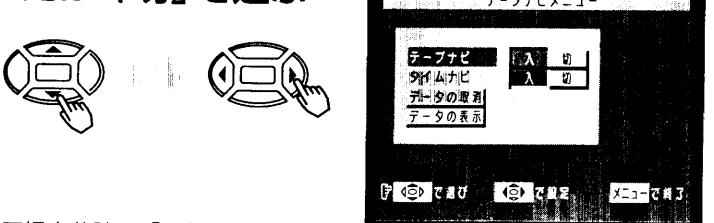
●ある番組中の録画時刻を指定してそこから再生したり、その場面で停止したりする機能をタイムナビといいます。

テープナビ機能とタイムナビ機能を入/切する

1 テープが入っている場合は、本体の停止/取出しボタンを押し、テープを取り出す

2 メニューボタンを押す

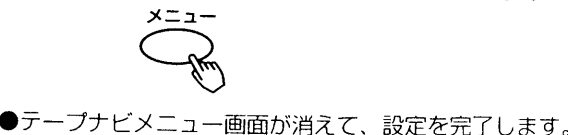
●メニュー画面が表示されます。

3 ◎で「テープナビメニュー」を選び、決定ボタンを押す

●テープナビメニュー画面が表示されます。

4 ◎で「テープナビ」を選び、◎で「入」、または「切」を選ぶ

●工場出荷時は「入」です。

●テープナビ機能を使わないときは、「切」にしてください。

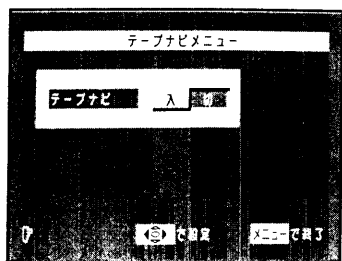
●タイムナビ機能を入/切するには、「テープナビ」が「入」のとき、◎で「タイムナビ」を選び、◎で「入」、「切」を選んでください。

5 設定が終わったら、メニューボタンを押す

●テープナビメニュー画面が消えて、設定を完了します。

お知らせ

●テープナビ機能を入/切するときは、テープを取り出してください。テープが入っていると、切り換えることができません。

●「テープナビ」が「切」のときは「タイムナビ」、「データの取消」、「データの表示」は表示されません。

テープナビメニュー
テープナビ　入　切
で設定　メニューで終了

テープナビ画面、タイムナビ画面の見かた

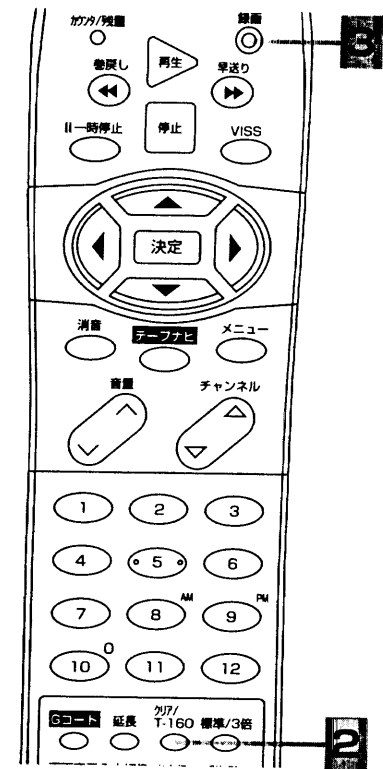
登録されたデータを次のように表示します。

テープナビ画面の出しかたは 38 、タイムナビ画面の出しかたは 46 を参照してください。

■テープナビ画面

＊　時計を設定していないときは、「ー」で表示されます。
＊＊　表示される録画時間と実際の録画時間には約3分の誤差があります。
＊＊＊　録画中にモードが変わったときは、「ーー」と表示されます。このときは、標準モードに置き換えた時間が表示されます。
＊＊＊＊見たマークは、番組を続けて半分以上見た（再生した）とき表示されます。番組の半分以内で再生をやめたり、テープナビ画面を出すと見たマークは表示されません。

■タイムナビ画面

本機では、テープを入れて録画するとそのテープに整理番号を付け、録画データ（録画日、録画時刻、チャンネル、録画モードなど）を登録してテープごとに管理します。

テープに録画データを登録する

1 「つめ」の折れていないテープを入れる

●本機に初めて入れたテープのときは、本体のテープナビボタンが数回点滅してから消えます。このときは、画面に「テープNoサーチ中」と表示されます。

2 140分以上のテープのときは、クリア／T-160ボタンを押し、テープの種類を切り換える

●テープの種類に合わせて表示を選んでください。

●120分以下のテープでは切り換える必要はありません。

3 録画、またはタイマー録画する

●標準モードで5分以上（3倍モードでは15分以上）録画すると、録画データが自動的に登録されます。

●番号の登録数は「ブランク」、「残り」も含めて約200番組まで登録できます。

●テープ番号の登録数は100以上は登録されません。

お守りください

●テープの種類を間違って選ぶと、5分以上録画しても録画データを正確に登録できません。

●他のビデオで録画したテープを初めて本機で録画するときも、テープの種類を正しく選んでから録画やタイマー録画をしてください。

●テープを入れると本体のテープナビボタンが点滅したあと点灯します。また同時に、画面に「テープNoサーチ中」と表示されます。画面表示が消え、テープナビボタンが点灯していることを確認してから操作してください。テープナビランプの点滅中（画面に「テープNoサーチ中」と表示中）に録画を開始しますと、同じテープに複数のテープ番号が登録されてしまい、誤動作の原因となります。

お知らせ

録画データの保持について

●登録された録画データは、停電や電源プラグをコンセントから抜いたときも消えません。

●本機のメモリーが故障して録画データが消えた場合、データを復元することはできません。

お知らせ

●テープを入れて本体のテープナビボタンが緑色に点滅しないときは、「テープナビ」が「切」になっています。

本機で録画したテープを入れてもテープナビ画面が出ないとき

●テープを最初から約2分間再生したあと、テープナビボタンを押してください。

●本機で録画した部分でテープナビボタンを押してください。

テープナビ画面、タイムナビ画面について

●テープナビ画面、タイムナビ画面が表示されるのは、本機で録画したテープだけです。

●「タイムナビ」が「切」のとき、またはテープナビ画面で「ブランク」、「残り」を選んだときには、タイムナビ画面は表示されません。

テープの録画データを見る

1 本機で録画したテープを入れる

●本体のテープナビボタンが数回点滅してから点灯します。点灯後に次の操作を行ってください。

2 テープナビボタンを押す

本体のテープナビボタンでも操作できます。

●テープナビ画面が表示されます。画面の見かたは 35 を参照してください。

●この画面のデータを使って、番組を頭から再生したり、頭出しして停止したりできます。 38

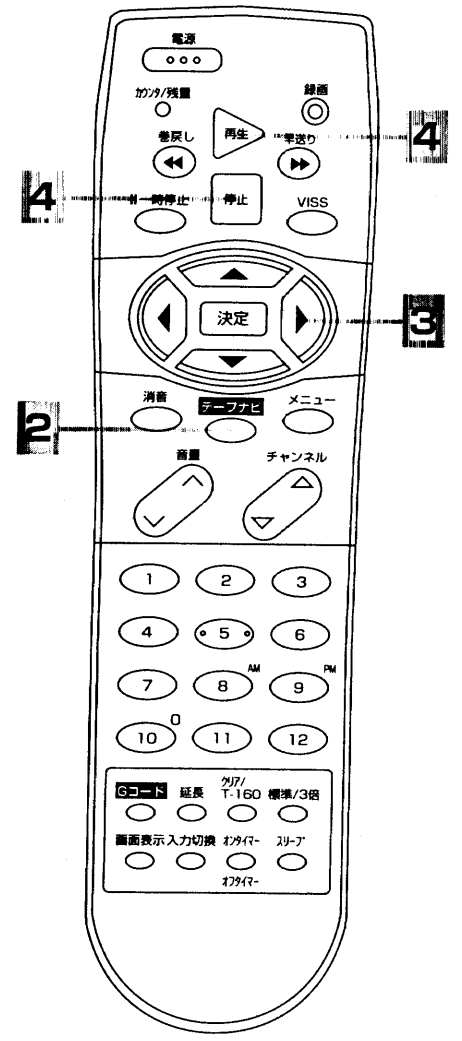
3 もう一回テープナビボタンを押す

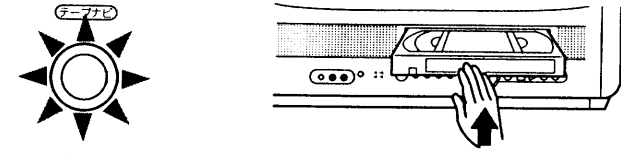
●タイムナビ画面が表示されます。画面の見かたは 35 を参照してください。

●この画面で、番組中の録画時刻を指定してそこから再生したり、選んだ時刻を探して停止したりできます。 46

4 テープナビボタンを押す

●元の画面に戻ります。

録画データを使って見たい番組を探したり、テープの録画されていないところ（ブランク）を探すことができます。

録画データを使って番組の頭出しをする

1 本機で録画したテープを入れる

●本体のテープナビボタンが数回点滅してから点灯します。点灯後に次の操作を行ってください。このときは、画面に「テープNoサーチ中」と表示されます。

2 テープナビボタンを押す

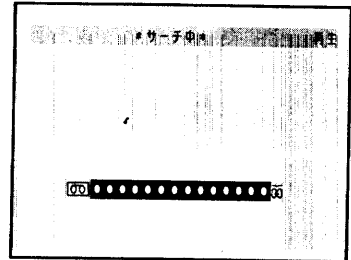
●テープナビ画面が表示されます。

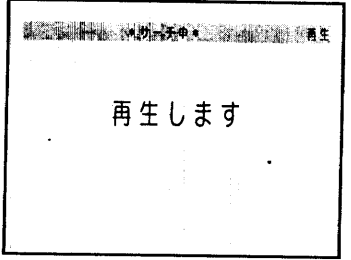
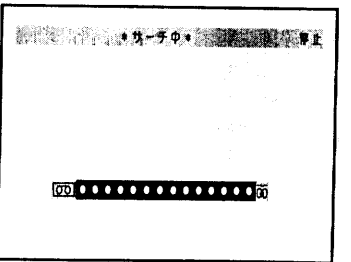
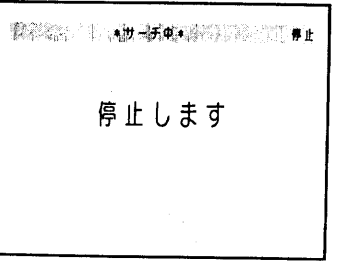
3 （ボタン）で見たい番組を選ぶ

●青のカラーバーが選んだ番組に移動します。
●テープバーが選んだ番組の位置と長さを示します。
●7番目以降の番組を選ぶには、（ボタン）ボタンを繰り返し押すと表示されます。
●テープナビ画面で見たい番号を選ぶとき、本体の選択ボタンでも操作することができます。
●番組の途中を探すときは、46 を参照してください。

本体のテープナビボタン、テープナビ選択ボタン▲▼でも操作できます。

4 番組の頭から再生するときは再生ボタン、頭出しして停止するときは停止ボタンを押す

●番組の頭から再生するとき

番組の頭を探して、自動的に再生します。

●頭出しして、停止するとき

番組の頭を探して、自動的に停止します。

停止します

お知らせ

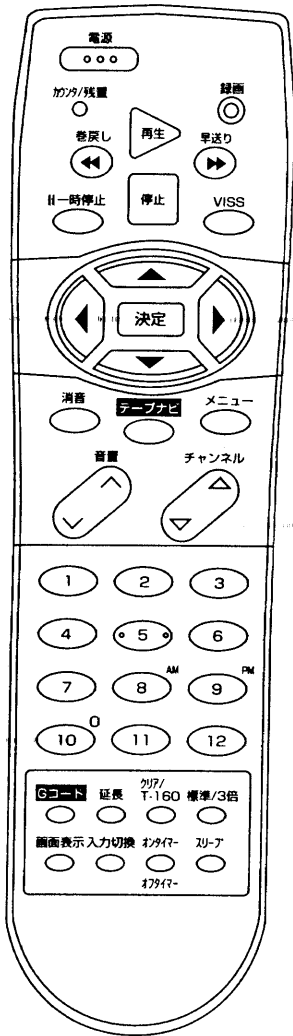
●見たい番組（または残り）を選んだあとに電源ボタンを押すと、番組を頭出ししてから自動的に停止し、電源が切れます。
●テープを入れても本体のテープナビボタンが緑色に点滅しないときは、「テープナビ」が「切」になっています。

本機で録画したテープを入れてもテープナビ画面が出ないとき

●テープを最初から約2分間再生したあと、テープナビボタンを押してください。
●本機で録画した部分でテープナビボタンを押してください。

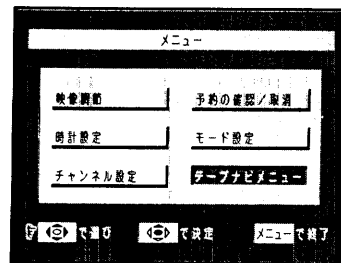
テープナビ画面、タイムナビ画面について

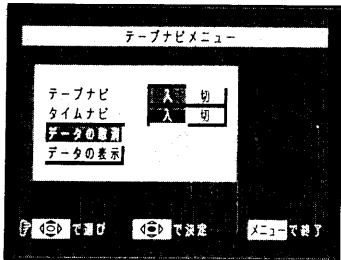
●テープナビ画面、タイムナビ画面が表示されるのは、本機で録画したテープだけです。

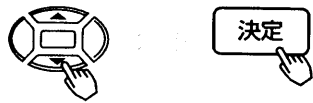
登録できるデータ数が残り少なくなったときや、いらなくなったテープのデータを取り消したいときに行います。

登録内容を取り消す

1 メニューボタンを押す

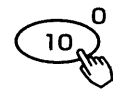
●メニュー画面が表示されます。

2 ◎で「テープナビメニュー」を選び、決定ボタンを押す

●テープナビメニュー画面が表示されます。

3 ◎で「データの取消」を選び、決定ボタンを押す

●取消テープNo一覧画面が表示されます。

4 ◎で取り消したいテープ番号を選び、決定ボタンを押す

●選んだテープの詳しい登録内容が表示されます。取り消して良いか、内容を確認してください。

●15番目以降のテープ番号を選ぶには、◎を繰り返し押して表示します。

5 0ボタンを押して取り消す

●選んだテープの録画データが取り消され、4に戻ります。

●他のテープも取り消したいときは4～5を繰り返してください。

6 メニューボタンを押す

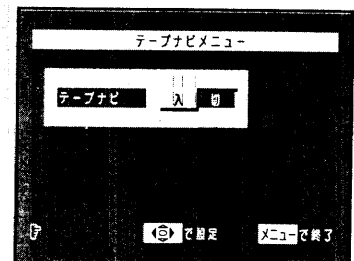
●元の画面に戻ります。

お知らせ

●本体の中にテープが入っているときは、入っているテープのデータを取り消すことはできません。テープを取り出してから操作してください。

●データを取り消しすると、1本のテープに登録されている録画データすべてが取り消されます。データの一部（番組データ）を取り消すことはできません。

●一度本機で録画したテープに再度録画するときは、登録内容を取り消す必要はありません。（録画すると、新しいデータが自動的に登録されます。）

●「テープナビ」が「切」のときは「タイムナビ」、「データの取消」、「データの表示」は表示されません。

操作のしかたは34を参照してください。

登録パーセントについて

●パーセント表示は、テープ番号の数ではなく、登録されている番組数や内容によって変わります。

ラスト録画日の表示について

●時計を設定していないときにデータが登録されるとき、または登録時間（録画時間）が短いとき（標準モードで約5分以内、3倍モードで約15分以内）は、ラスト録画日「ー／ーー」と表示されます。

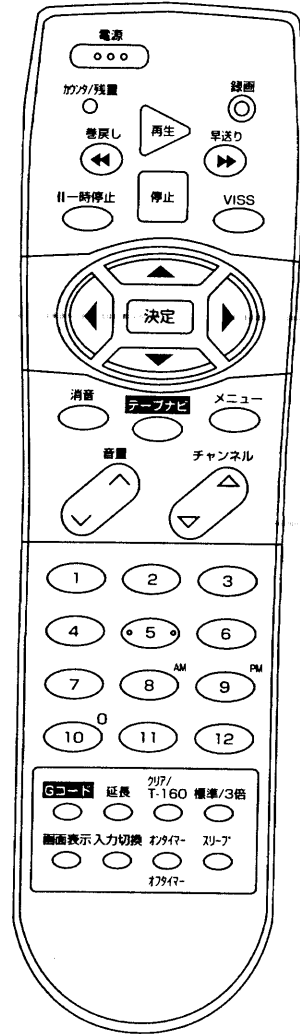
ビデオの操作

■テープナビ・タイムナビを使う（つづき）

テープを入れずに、このビデオに登録されている全テープの登録内容を確かめることができます。お手持ちのテープのラベルに登録されたテープ番号を付けておくと、テープを探すのに便利です。

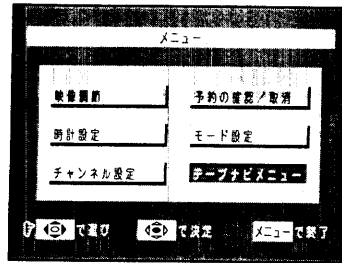
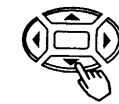
2・3・4・5

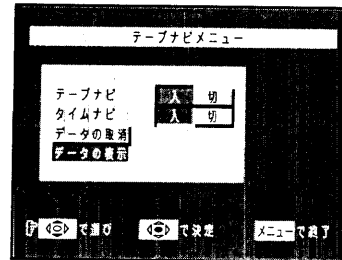
2・3・4

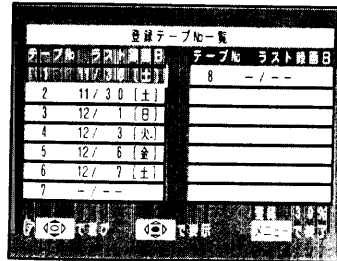
1・6

登録内容を確かめる

1 メニューボタンを押す

●メニュー画面が表示されます。

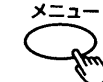
2 で「テープナビメニュー」を選び、決定ボタンを押す

●テープナビメニュー画面が表示されます。

3 で「データの表示」を選び、決定ボタンを押す

●登録テープNo一覧画面が表示されます。

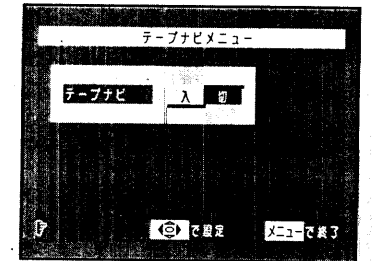
4 で確認したいテープ番号を選び、決定ボタンを押す

●選んだテープの詳しい登録内容が表示されます。
●15番目以降のテープ番号を選ぶには、を繰り返し押して表示します。

5 確認が終了したら決定ボタンを押す

●4 に戻ります。
●他のテープも確認したいときは4～5を繰り返してください。

6 メニューボタンを押す

●元の画面に戻ります。

お知らせ

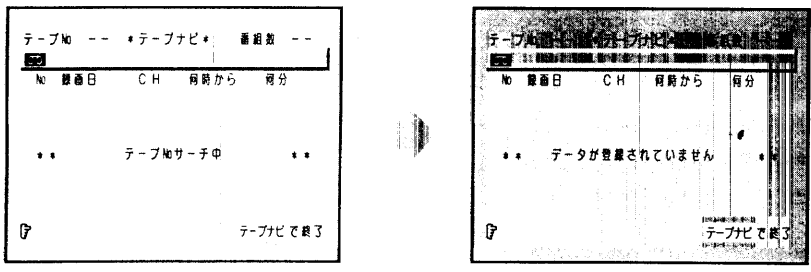
●「テープナビ」が「切」のときは「タイムナビ」、「データの取消」、「データの表示」は表示されません。

操作のしかたは 34 を参照してください。

ラスト録画日の表示について

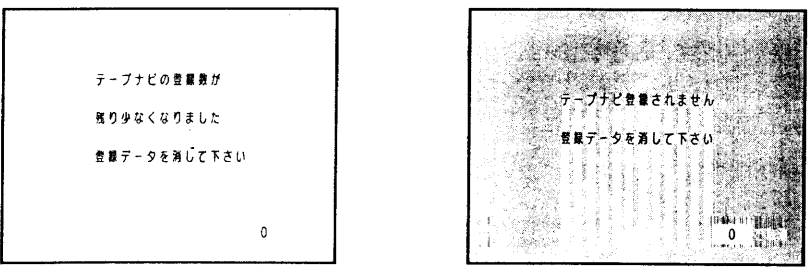
●時計を設定していないときにデータが登録されるとき、または登録時間（録画時間）が短いとき（標準モードで約5分以内、3倍モードで約15分以内）は、ラスト録画日「—／——」と表示されます。

テープナビのご注意

■次のようなテープが入っているときにテープナビボタンを押すと、下の画面が表示されます。

① 何も録画していないテープ
② 本機以外のビデオで録画したテープ
③ テープナビ機能を「切」にして録画したテープ
④ 登録内容を取り消したテープ
⑤ 市販のソフトテープ

■登録の数には限りがあります。

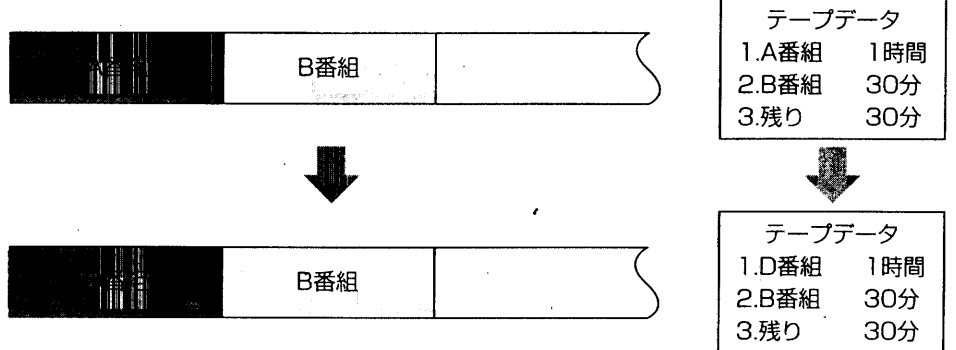
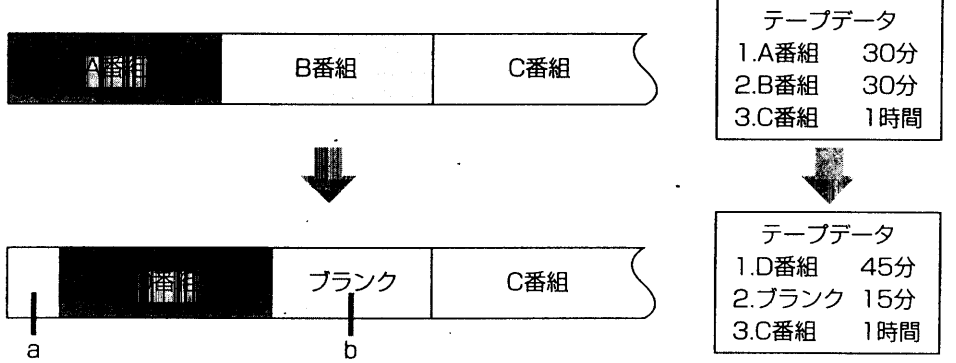
●録画を始めたときに下の画面が表示されたときは、いらないテープの登録内容を消してください。

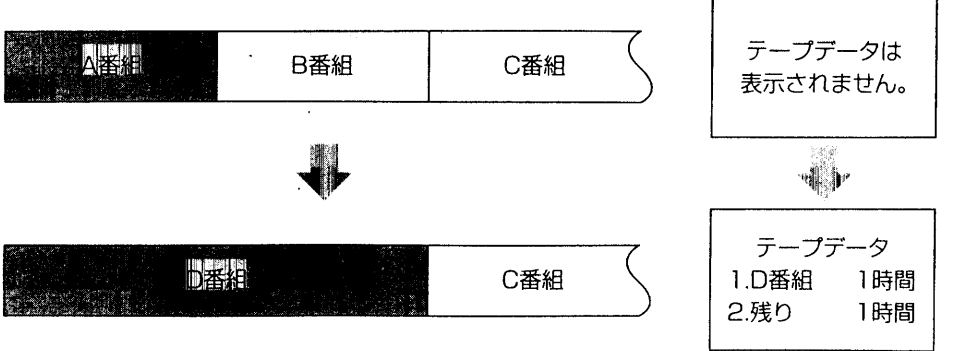
テープナビの登録数が
残り少なくなりました
登録データを消して下さい
0

●上の画面が出ている間に0ボタンを押すと、40の4の画面が表示されます。4～5の操作を行い、登録を取り消してください。

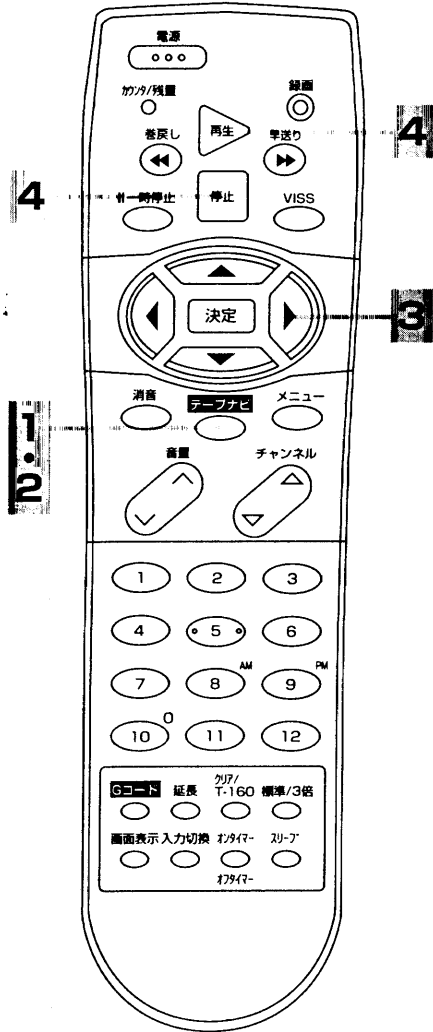
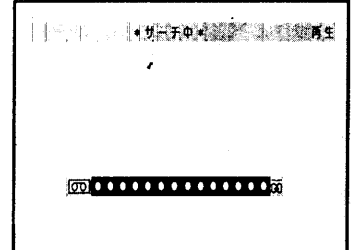
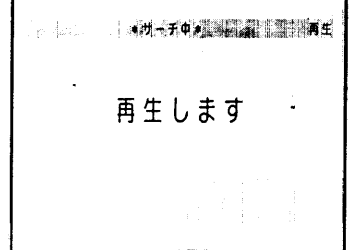
■音声だけを録音したときやVCD（ビデオCD）から録画したときは、テープナビ機能は働きません。

■市販のヘッドクリーニングテープをお使いになるときは、誤動作を防ぐため、テープナビ機能を切ってからヘッドクリーニングテープを入れてください。

■一度録画したテープに再度録画したときのテープデータについて

例1）テープナビを使ってA番組、B番組を録画したテープに、D番組をA番組と同じ時間録画したとき

例2）テープナビを使ってA番組、B番組、C番組を録画したテープに、D番組を録画したとき

●aの時間が5分（3倍モードで15分）未満のときは何も表示されません。約5分以上のときは、「A番組」と表示され、録画時間はaの時間になります。
●bの時間が約5分（3倍モードで15分）以上のときは「ブランク」と表示されます。5分未満のときは、何も表示されません。

例3）他の機器でA番組、B番組、C番組を録画したテープに、テープナビを使ってD番組を録画したとき

●C番組は「残り」と表示されます。

本機には、ある番組中の録画時刻を指定してそこから再生したり、その場面で停止したりするタイムナビ機能がついています。
タイムナビ機能が「入」になっているときにお使いください。

タイムナビで見たい場面を探す

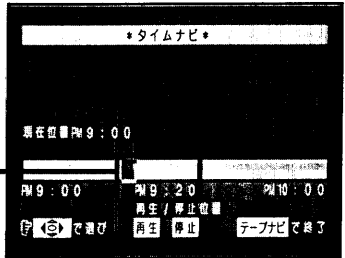
1 再生中にテープナビボタンを押す

●テープナビ画面が表示されます。

2 もう一回、テープナビボタンを押す

●タイムナビ画面が表示されます。

3 ◎で見たい場面の時刻を選ぶ

●再生中の番組のタイムナビ画面が表示されます。
●バーの中の青い四角が現在のテープ位置を示します。
●もう一度テープナビボタンを押すと、元の画面に戻ります。

4 選んだ時刻の場面を再生するときは再生ボタン、その時刻を探して停止するときは停止ボタンを押す

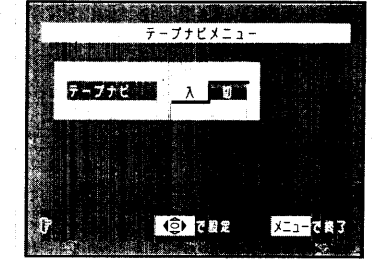
●選んだ時刻を探して再生するとき

選んだ時刻を探して、自動的に再生します。

●選んだ時刻を探して停止するとき

選んだ時刻を探して、自動的に停止します。

お知らせ

●「テープナビ」が「切」のときは「タイムナビ」、「データの取消」、「データの表示」は表示されません。

操作のしかたは 34 を参照してください。

●見たい場面の時刻（または残り）を選んだあとに電源ボタンを押すと、選んだ時刻を探してから自動的に停止し、電源が切れます。

本機で録画したテープを入れてもテープナビ画面が出ないとき

●テープを最初から約2分間再生したあと、テープナビボタンを押してください。
●本機で録画した部分でテープナビボタンを押してください。

テープナビ画面、タイムナビ画面について

●テープナビ画面、タイムナビ画面表示されるのは、本機で録画したテープだけです。

タイムナビ機能が使えないとき

●テープの現在位置が「残り」にあるとき、またはテープナビ画面で◎で「残り」の部分を選んだときは、タイムナビ機能が働きません。

お手近にリモコンがないときは、本体での操作もできます。

テレビを操作する

1 電源を入れる

- 本体のスタンバイ／受像ランプが緑に点灯し、前に見ていたチャンネルが表示されます。
- 電源を切るときは、もう一度電源スイッチを押します。
- スタンバイ／受像ランプが赤く点灯しているとき（スタンバイ状態）に電源スイッチを押すと、ランプが消えますので、もう一度電源スイッチを押してください。

2 入力切換ボタンを押して、チャンネル番号を選ぶ

入力切換

- ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。

3 チャンネルを選ぶ

▲ボタン：1→2→3…10→11→12→1の順に変わります。
▼ボタン：1→12→11…4→3→2→1の順に変わります。

4 音量を選ぶ

▼ 音量 ▲

小さくなる　大きくなる

- 音量の大きさが ▌▌▌▌•••• で画面に表示されます。

3 2 巻戻し ボタン　早送り ボタン

ビデオを操作する

1 録画したテープを入れる

- 自動的に電源が入ります。
- レンタルテープなど「つめ」の折れたテープを入れると、自動的に再生を始めます。

2 再生ボタンを押す

- 画面に「再生」と表示され、再生が始まります。

3 再生をやめるときは、停止／取出しボタンを押す

- 画面に「停止」と表示され、テレビ画面に切り換わります。

早送り／巻戻しをする

停止ボタンを押したあと、早送り、または巻戻しボタンを押す

または

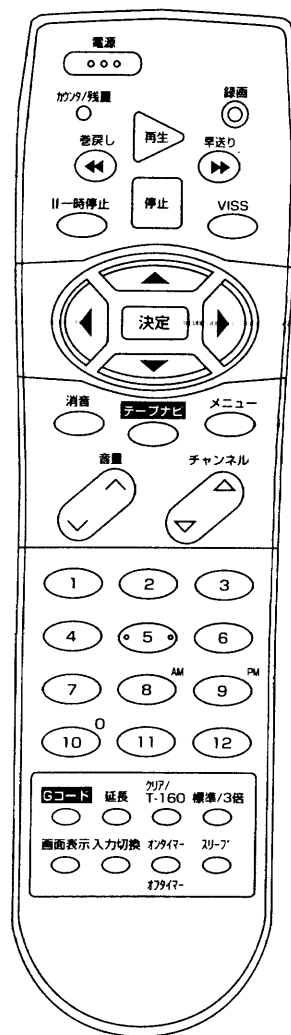
- もう一回早送り、または巻戻しボタンを押すと高速（260倍）の早送り、巻戻しになります。

画面を見ながら見たい場面を探す（サーチ）

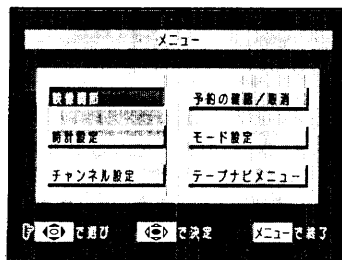
再生中に早送り、または巻戻しボタンを押す

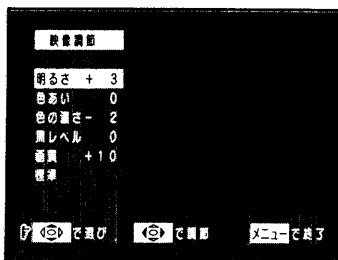
または

- 見たい画面が出たら、再生ボタンを押します。
- サーチ再生中は、画面に数本のノイズが出ます。

お好みに合わせて明るさ、色あい、色の濃さ、黒レベル、画質の調節をすることができます。

1 メニューボタンを押す

●メニュー画面が表示されます。

2 で「映像調節」を選び、決定ボタンを押す

●映像調節画面が表示されます。

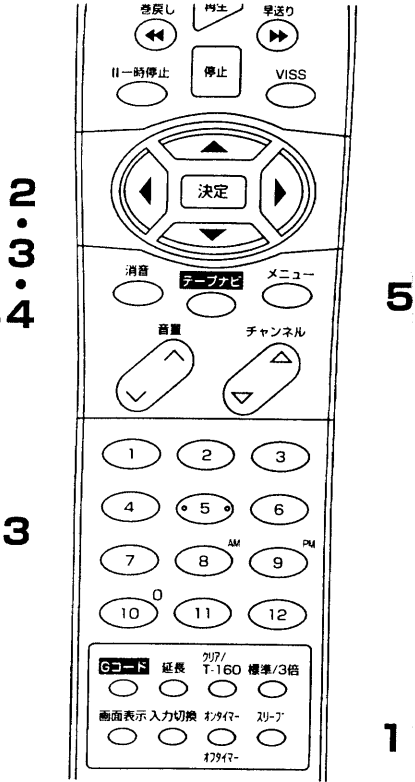
3 で調節したい項目を選び、で調節する

●標準を選んだときは、決定ボタンを押します。

4 調節が終わったら、メニューボタンを押す

●映像調節画面が消えて、調節を完了します。

映像調節 項目			調節のポイント
明るさ	暗くなる	明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすく
色あい	赤っぽくなる	緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように
色の濃さ	色が淡くなる	色が濃くなる	お好みの濃さに（ややうす目の方が自然です）
黒レベル	暗い部分がより暗くなる	暗い部分が明るめになる	黒髪の濃さに合わせて、見やすく
画質	やわらかな画質になる	くっきりとした画質になる	ふだんは中央で やわらかい感じにしたいときには一側へ
標準	標準を選んで決定ボタンを押すと、工場で設定した標準レベルに戻ります。		

お休みのときなどに自動的に電源を切ったり、起きるときなどに自動的に電源を入れたりすることができます。

オンタイマー…設定した時刻に、自動的に電源が入ります。
オフタイマー…設定した時刻に、自動的に電源が切れます。

1 オンタイマー／オフタイマーボタンを押す

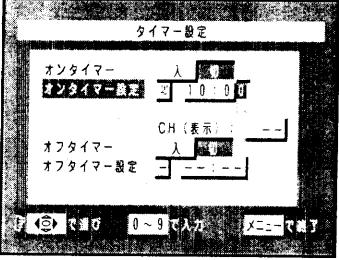
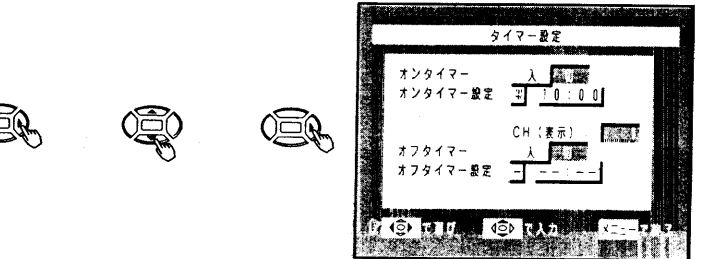
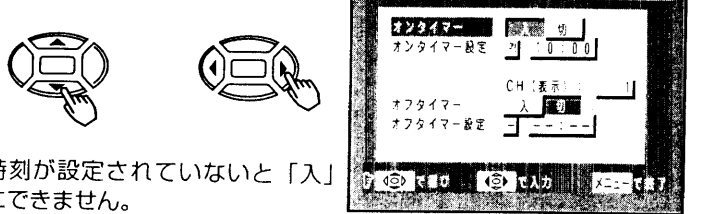
●タイマー設定画面が表示されます。
例）オンタイマーを設定するとき

2 でオンタイマー設定を選び、チャンネルボタンで時刻を設定する

●時刻のAM/PMは、AM（8ボタン）かPM（9ボタン）を押します。
●昼の12時は「PM00:00」、夜の12時は「AM00:00」に合わせてください。

3 でCH（表示）を選び、で見たいチャンネルを設定し、を押す

4 でオンタイマーを選びで「入」を設定する

●時刻が設定されていないと「入」にできません。

5 設定が終わったら、メニューボタンを押す

●タイマー設定画面が消えて、設定を完了します。

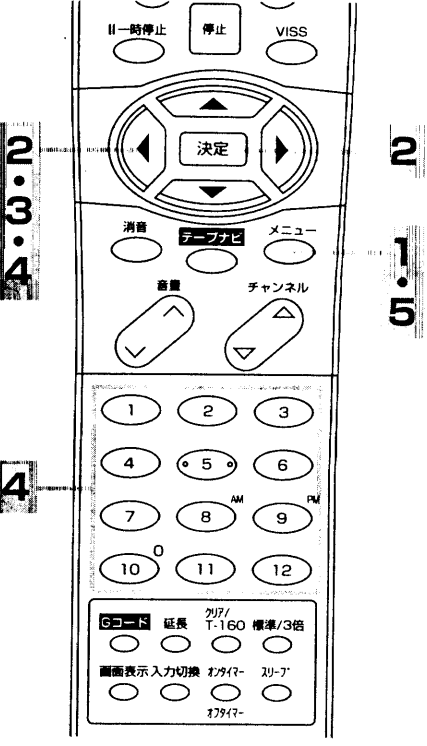
お知らせ

オフタイマーについて
●電源を切ると、オフタイマーは解除されます。
●オフタイマーは多少の誤差を生じることがあります。
●オフタイマー動作中に停電になりますと、停電が復帰しても、安全のためテレビは「切」になります。
●ビデオ再生中にもオフタイマーをセットすることができます。セットされた時刻になると、テレビ・ビデオ両方の電源が切れます。（ただし、録画中のときは、ビデオの電源は設定された終了時刻、またはテープの終わりまで録画して切れます。）

オンタイマーについて
●オンタイマーで電源を入れ、何も操作しなかったときは、約2時間後、自動的に電源が切れます。
●オンタイマーは本体の電源スイッチで電源を「切」にすると働きません。リモコンの電源ボタンで「切」にしてください。

オンタイマー／オフタイマーを解除する

オンタイマー／オフタイマーは「入」にすると毎日設定した時刻に電源を入れたり、切ったりします。
設定を解除したいときは、それぞれ「切」にしてください。

タイマー録画機能などは、この設定が基準になりますので必ず設定してください。また、本機は、時刻を正確に合わせるジャストクロック機能がついています。ジャストクロック機能を使うには55を参照してください。
時間を画面に表示して、時計としてご使用いただけます。

お守りください

日付・時刻設定時のご注意
●日付および時刻の設定、または変更したいときは、メニューボタンを押して終了してください。この操作を行わないと、設定されません。
●予約録画中は、時刻設定を選ぶことはできません。

お知らせ

時刻表示について
●チャンネルを選んだときや画面表示ボタンを押したとき、数秒後に画面左下に時刻が表示されます。

AM10：58
12月15日〔火〕

●時刻表示「入」の場合でも、画面表示ボタンで画面表示を消したときは、電源を入れたとき、チャンネルを切り換えたとき、またはビデオを操作したとき以外は表示されません。カウンタ／残量ボタンで時刻表示以外を選んだときも表示されません。

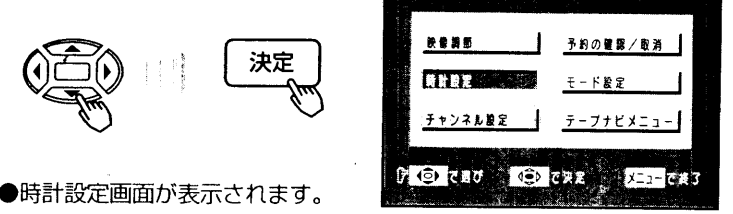
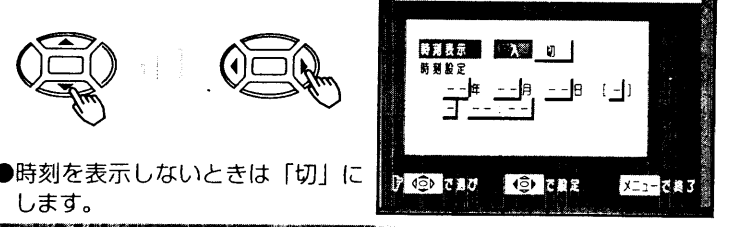
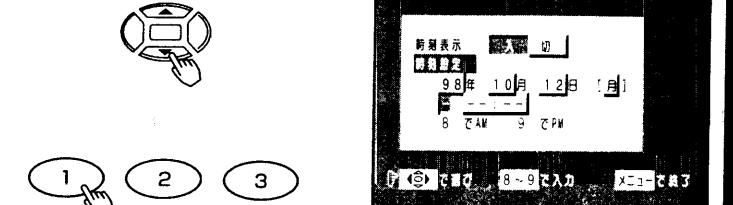
1 メニューボタンを押す

●メニュー画面が表示されます。

2 で「時計設定」を選び、決定ボタンを押す

●時計設定画面が表示されます。

3 で「時刻表示」を選び、で項目を選ぶ

●時刻を表示しないときは「切」にします。

4 で「時刻設定」を選び、チャンネルボタンで日付と時刻を入力する

●日付を入力すると、曜日が自動的に表示されます。
●時刻のAM/PMは、AM（8ボタン）かPM（9ボタン）を押します。
●昼の12時は「PM00:00」、夜の12時は「AM00:00」に合わせてください。

5 設定が終わったら、メニューボタンを押す

●時計設定画面が消えて、設定を完了します。

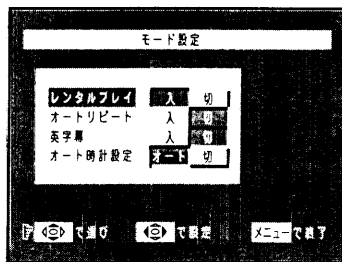
ビデオの機能や動作をお好みに合わせて設定することができます。

1 メニューボタンを押す

●メニュー画面が表示されます。

2 ◎で「モード設定」を選び、決定ボタンを押す

●モード設定画面が表示されます。

3 ◎で設定したい項目を選び、◎で設定する

4 設定が終わったら、メニューボタンを押す

●モード設定画面が消えて、設定を完了します。

英語字幕信号の入ったテープを再生したとき、テープの状態によっては、英語字幕が表示されないことがあります。このようなときは、一度静止画にする（リモコンの「一時停止」ボタンを押す。）ことにより英語字幕を表示することができます。

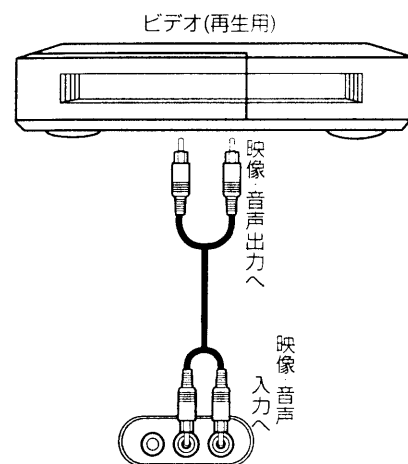
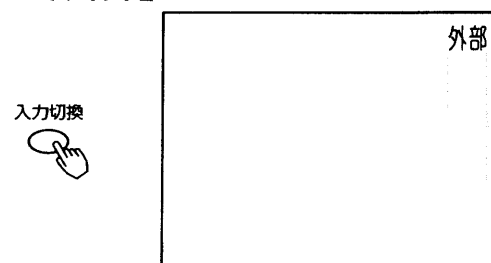
お知らせ 機能について

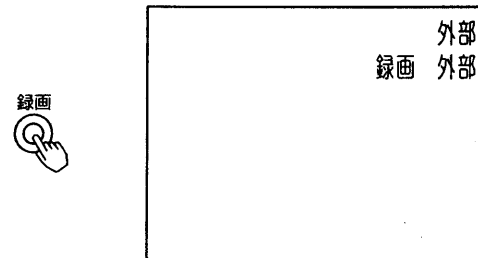
●早送り、巻戻し中は字幕が消えます。
●テープに傷がついていたり、録画状態の悪いテープでは字幕を正しく表示できないことがあります。
●□または□マークのついていないテープでも次のようなテープは字幕を表示することができます。
・クローズド・キャプション信号の入ったテープをダビングしたテープ
・外部入力につないだクローズド・キャプション信号の入ったレーザーディスクなど（ただし、デジタルメモリー機能付きレーザーディスクプレーヤーをお使いのときは、字幕表示ができないことがあります。）
●レンタルプレイとオートリピートを同時に「入」にしたときは、オートリピートが優先されます。
●オート時計設定は次のような場合は、働きません。また、初めてオート時計設定が働いたとき、NHK教育テレビを選ぶまでに時間がかかり、数回時刻を修正できないときがあります。
・設定されている時刻が現在時刻と3分以上ずれているとき
・時報の時刻に録画しているとき
・受信チャンネルにNHK教育テレビが設定されていないとき

お守りください

●テープとヘッド保護のため、長時間、オートリピートはご使用にならないでください。

設定項目		設定のポイント
レンタルプレイ	入←→切	「入」にすると「つめ」の折れているテープを入れたとき、自動的に再生を始めます。また、テープの終わりになるか、何も録画していない部分が30秒以上つづくと自動的にテープが最初まで巻戻されたあと、テープが出てきます。
オートリピート	入←→切	「入」にすると、テープの終わりになるか、何も録画していない部分が30秒以上つづくと自動的にテープが最初まで巻戻されたあと、再生が始まります。再生・巻戻しが繰り返されます。
英字幕	入←→切	「入」にすると、□、または□マークのついたクローズド・キャプション信号の入ったテープを再生したとき、英語字幕を表示させることができます。□は、ナショナル・キャプショニング・インスティチュート・インク社のサービスマークおよび商標です。 英語字幕—ABCDEFGHIJKLMNOPQRS
オート時計設定	オート←→切	「オート」にすると、1日に1回（午後0時）、NHK教育テレビを受信して、自動的に時刻を修正します。（ジャストクロック）

本機で録画する

1 本機の入力切換ボタンを押して、「外部」を選ぶ

●ボタンを押すごとに「チャンネル番号」→「外部」→「ゲーム」→「チャンネル番号」と切り換わります。

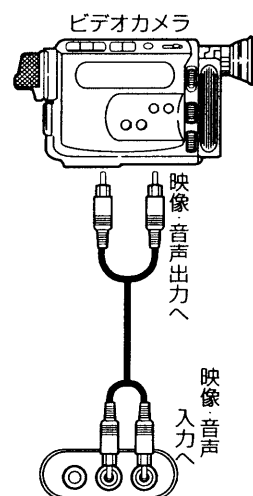
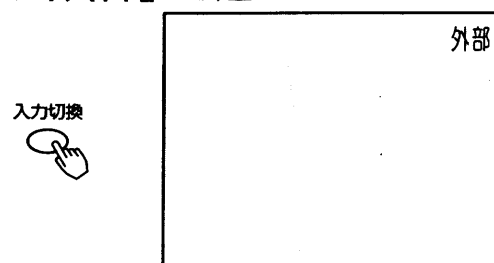
2 本機の録画ボタンを押す

●録画については23を参照してください。

3 再生側で再生を始める

●詳しくは、ビデオの取扱説明書をご覧ください。

ビデオカメラと接続する

1 本機の入力切換ボタンを押して、「外部」を選ぶ

外部

●ボタンを押すごとに「チャンネル番号」→「外部」→「ゲーム」→「チャンネル番号」と切り換わります。

2 ビデオカメラを操作する

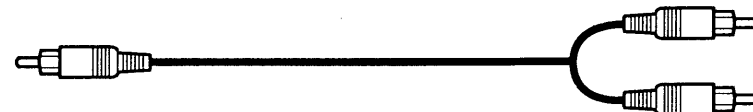
●詳しくは、ビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

システムアップに必要な接続コード（別売り）

これらと同等のコードが相手側の機器に付属している場合には、新たに購入する必要はありません。
本機はモノラル専用ですので、接続コードをお買い上げの際はご注意ください。

音声信号入出力接続コードHPU-131AV（コード長2m）

主にモノラルビデオの音声入出力端子との接続に使用します。

音声信号入出力接続コードHPU-141AV（コード長1.5m）

主にHi-Fiビデオの音声入出力端子との接続に使用します。

映像信号入出力接続コードHPU-131AV（コード長2m）

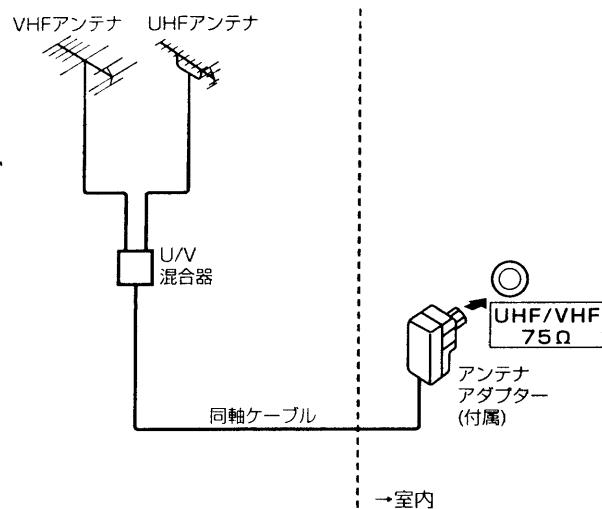
主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。

映像・音声信号入出力接続コードHPU-121AV（コード長1.5m）

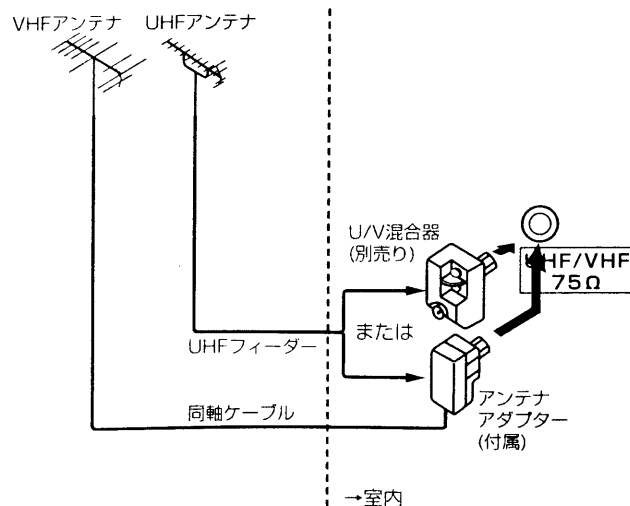
主にモノラルビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

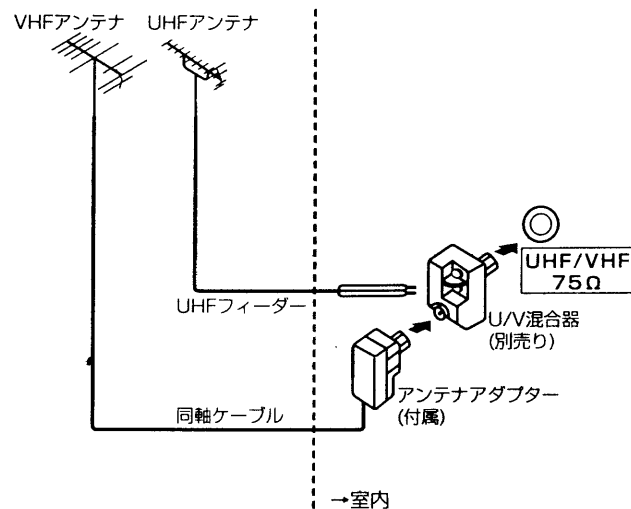
お守りください 接続するときのご注意

●他の機器と組み合わせてご使用になるときには、それぞれの取扱説明書をよくお読みになってください。
●接続するときは、各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり、故障の原因となることがあります。
●入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因となることがありますのでご注意ください。

⚠注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

VHF/UHFアンテナが混合のとき

1 アンテナアダプターをUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

VHF/UHFどちらか一方のとき

1 アンテナアダプター、またはU/V混合器（別売り）をUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

VHF/UHFアンテナが独立のとき

1 U/V混合器にUHFフィーダーを接続する

2 アンテナアダプターにVHF同軸ケーブルを接続する

3 U/V混合器（別売り）にアンテナアダプターを接続し、UHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

お守りください

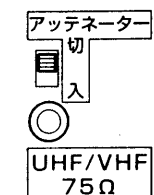
アンテナ線を接続するときのご注意

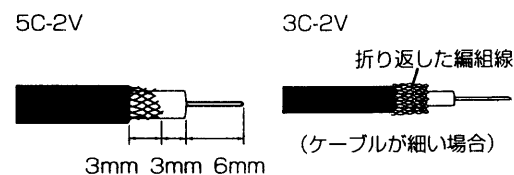
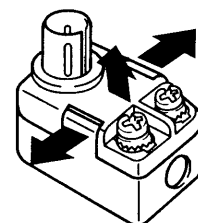
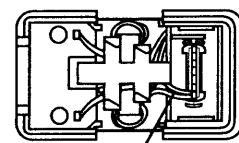
- アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめます。

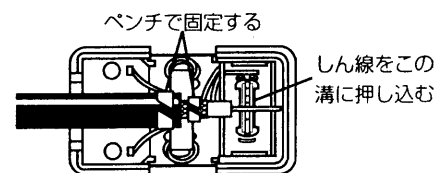
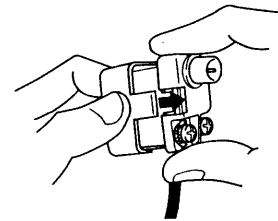
（平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面にしま模様が現れたりします。）

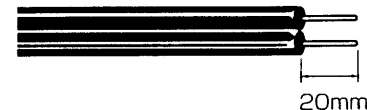
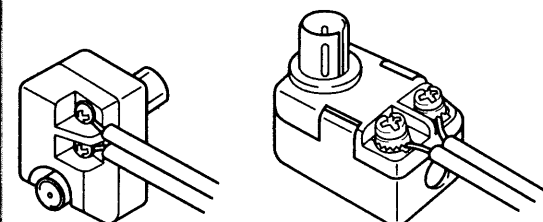
- 室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けください。
- アンテナ線に対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。

アッテネーターについて

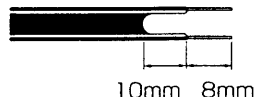
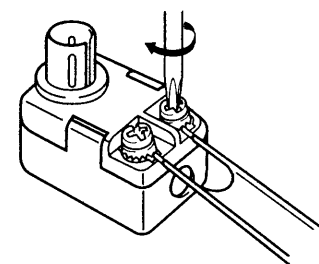
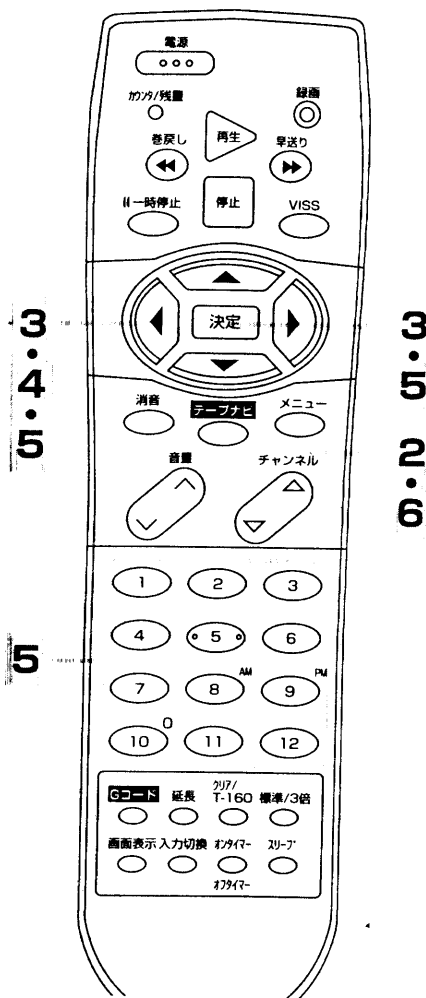
通常は「切」にします。アンテナから入る電波が強すぎて妨害が起こるような場合は、「入」にします。
スイッチが本体の中に入っていますので、先端の尖ったもので切り換えてください。

アンテナアダプターと同軸ケーブルの接続

1 先端を加工する

2 ふたをあける

3 ビニール線を切断する

4 同軸ケーブルを取り付ける

5 ふたをしめる

UHFフィーダーの接続

1 先端を加工する

2 U/V混合器（別売り）、またはアンテナアダプターに接続する

- UHF/VHFアンテナが独立のときは、U/V混合器（別売り）に接続してください。
- UHFフィーダーはUHF専用のものをご使用ください。VHFフィーダーなどで代用されますと、画質が悪くなります。

アンテナアダプターとVHF平行フィーダーの接続

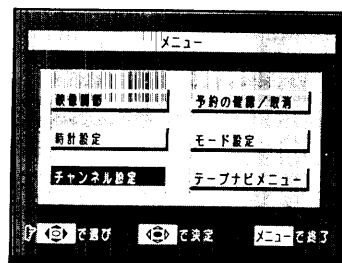
1 先端を加工する

2 ネジをゆるめ、平行フィーダーを接続する

チャンネルの配列を変えたり、空きチャンネルにUHFのチャンネルを設定することができます。

チャンネルの合わせかた（地域番号）

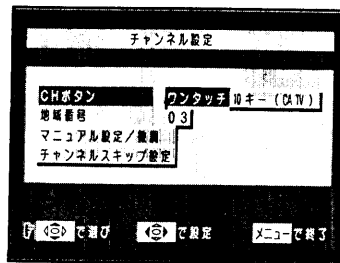
お住まいの都市の地域番号を入力すると、地域番号一覧表に記載された放送局を設定することができます。地域番号一覧表に記載されていない地域の方や、地域番号によるチャンネル設定後その他のチャンネルを追加したい場合は、「チャンネルの合わせかた（マニュアル）66」をご参照ください。

1 地域番号一覧表（62～65）からお住まいの都市の地域番号を調べる

2 メニューボタンを押す

●メニュー画面が表示されます。

3 ◎で「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す

●チャンネル設定画面が表示されます。

4 ◎で「CHボタン」を選び、◎で「ワンタッチ」を選ぶ

●10キー（CATV）を選んでいると、チャンネル合わせ（地域番号）の設定は使用できません。地域番号の表示が消えます。

お知らせ

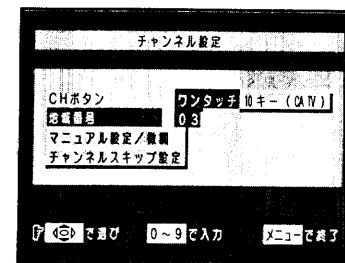
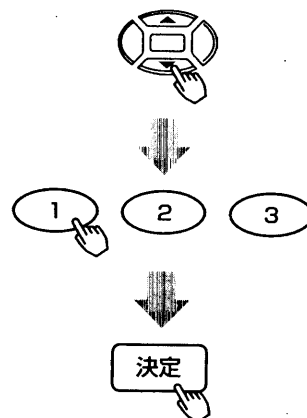
●オンタイマーが「入」に設定されているときや録画予約が設定されているときは、チャンネル合わせはできません。

●地域番号一覧表62～65の都市名にお住まいの場合でも、場所によっては、放送局が異なる場合があります。このような場合は、チャンネルの合わせかた（マニュアル）によって設定してください。

●工場出荷の設定に戻すには、**5** で「00」（10 10）を入力します。

ワンタッチ
1回だけボタンを押せば選局できます。

10キー（CATV）
2桁の数字で選局できます。68

5 ◎で「地域番号」を選び、チャンネルボタンで地域番号を入力し、決定ボタンを押す

6 設定が終わったら、メニューボタンを押す

●チャンネル設定画面が消えて、設定を完了します。

地域番号一覧表（1998年7月現在）

（　）内の数字は表示番号を示します。

3・4・5・6・7・8・9

3・5・7・8・9

2・11

1

チャンネルの合わせかた（マニュアル）

地域番号一覧表に記載されていない地域や、地域番号によるチャンネル合わせをしたあとでその他のチャンネルを追加設定することができます。

例）リモコンの⑤の位置にUHFの42チャンネルを設定する方法

1 チャンネルを変えたいチャンネルボタンを押す

2 メニューボタンを押す

●メニュー画面が表示されます。

3 で「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す

●チャンネル設定画面が表示されます。

4 で「CHボタン」を選び、で「ワンタッチ」を選ぶ

●工場出荷時は、「ワンタッチ」に設定されています。60

5 で「マニュアル設定／微調」を選び、決定ボタンを押す

●マニュアル設定／微調画面が表示されます。

お知らせ

CATV（ケーブルテレビ）について

●CATVはUHF62チャンネルとVHF1チャンネルの間で設定できます。

VHF1～12 ─ UHF13～62 ─ CATV13～35

●CATVは、サービスの行われている地域でのみ受信できます。受信するには、CATV会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要となります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。

6 で「ボタン番号」を選び、で「5P」を選ぶ

●最初は現在の受信チャンネルボタンが表示されます。

7 で「受信CH」を選び、で「42」を選んだあと、決定ボタンを押す

8 で「表示CH」を選び、で「42」を選んだあと、決定ボタンを押す

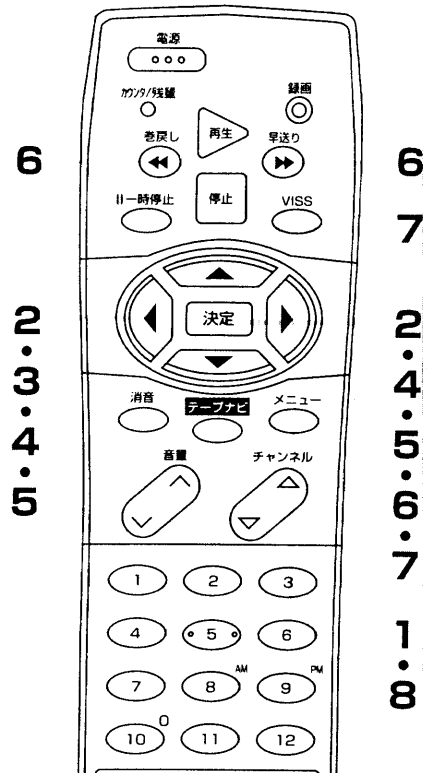
●Gコードを予約する場合、表示の番号は新聞などに記載されているチャンネル番号を設定してください。

9 微調したい場合はで「微調」を選び、で「受信CH」を選んだあと、巻戻し 早送りで同調をずらし、決定ボタンを押す

10 複数のチャンネルを変更する場合は、6 ～ 8の操作を繰り返す

11 設定が終わったら、メニューボタンを押す

●マニュアル設定／微調画面が消えて、設定を完了します。

10キーモードのときにオートチャンネル設定を行うと、放送されているチャンネルだけが自動的に設定できます。チャンネル送りボタン△▽によって選局するときに、空きチャンネルを飛越して早く選局できます。

10キー方式にする

CATVをご覧になるときは、10キー（CATV）を選択します。VHFおよびCATV（C13~35）を①~⑩のボタンで選局することができます。10キー方式でチャンネルを選ぶときは、リモコンの数字ボタンは次の意味となります。

①~⑨ ……………数字の1~9
⑩ ………………数字の0

例）7チャンネル ……………………⑩ ⑦
12チャンネル ……………………① ②
CATV C35チャンネル…………③ ⑤

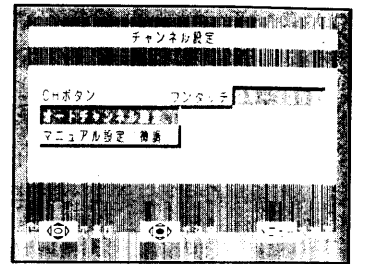
1 メニューボタンを押す

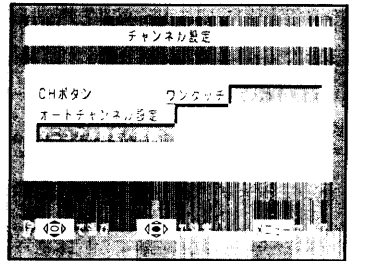
●メニュー画面が表示されます。

2 ◎で「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す

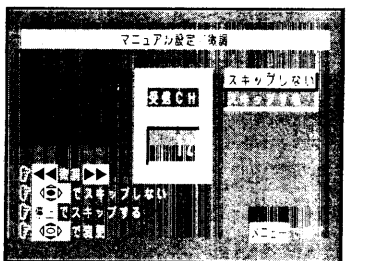
●チャンネル設定画面が表示されます。

3 ◎で「CHボタン」を選び、◎で「10キー(CATV)」を選ぶ

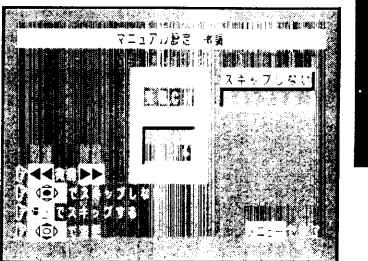
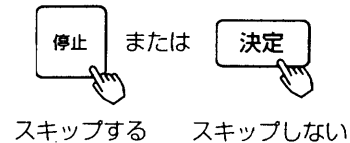
4 オートチャンネル設定をしたい場合は、◎で「オートチャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す

●放送されているチャンネルだけを自動的に設定します。

5 微調したい場合は、◎で「マニュアル設定／微調」を選び、決定ボタンを押す

●マニュアル設定／微調画面が表示されます。

6 ⏪⏩で同調をずらし、決定ボタンを押す

または

●◎で受信CHを変えて複数のチャンネルの微調ができます。

7 空きチャンネルの飛越し（スキップ）選局をする場合は停止ボタン、飛越し（スキップ）選局をしない場合は決定ボタンを押す

スキップする　　スキップしない

●◎で受信CHを変えて複数のチャンネルの飛越し選局設定ができます。
●チャンネルの飛越し選局設定をすると、チャンネル送りボタン、または本体のチャンネルボタンで選局するとき、空きチャンネルを自動的に飛越して早く選局できます。

8 設定が終わったら、メニューボタンを押す

●マニュアル設定／微調画面が消えて、設定を完了します。

お知らせ

オートチャンネル設定は受信電波が弱かったり、ゴーストがあるチャンネルでは、設定されないことがあります。

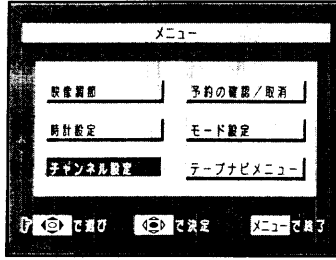
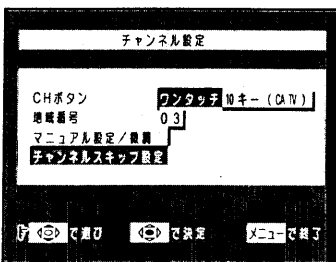
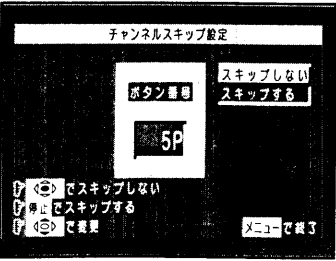
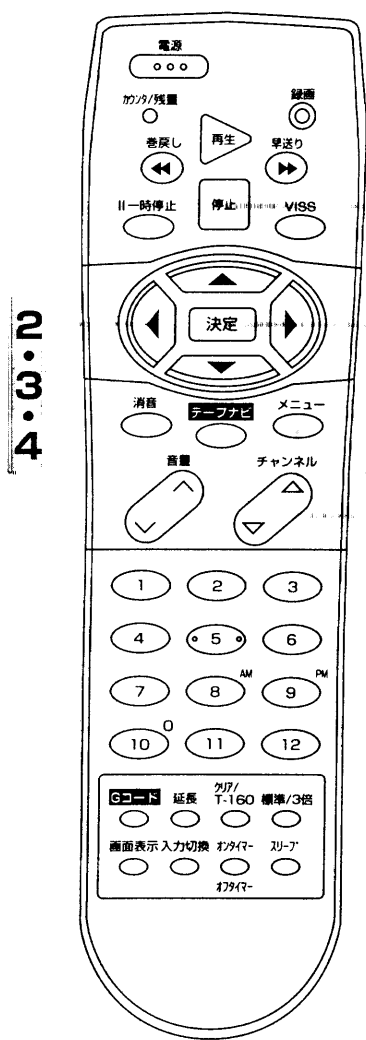
CATV（ケーブルテレビ）について

●CATVはVHF12チャンネルとVHF1チャンネルの間で設定できます。

VHF1~12 ―― CATV13~35

●CATVは、サービスの行われている地域でのみ受信できます。受信するには、CATV会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要となります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。

10キーモードについて

●10キー（CATV）を選択しますと、UHFを受信することはできません。
●表示番号の入れ換えはできません。
●チャンネル合わせ（地域番号）は設定できません。

受信設定について（つづき）

空きチャンネルの飛越し選局（ワンタッチ選局のとき）

リモコンのチャンネル送りボタンで選局するとき、空きチャンネルを自動的に飛越し（スキップ）して早く選局できます。

例）リモコンの⑤のチャンネルボタンを飛越したいとき

1 メニューボタンを押す

●メニュー画面が表示されます。

2 ⊜で「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す

●チャンネル設定画面が表示されます。

3 ⊜で「チャンネルスキップ設定」を選び、決定ボタンを押す

●チャンネルスキップ設定画面が表示されます。

4 ⊜で「5P」を選び、停止ボタンを押す

スキップする
リモコンの停止ボタンを押す
スキップしない
リモコンの決定ボタンを押す

5 複数のチャンネルを飛越しする場合は、4の操作をくり返す

6 設定が終わったら、メニューボタンを押す

●チャンネルスキップ設定画面が消えて、設定を完了します。

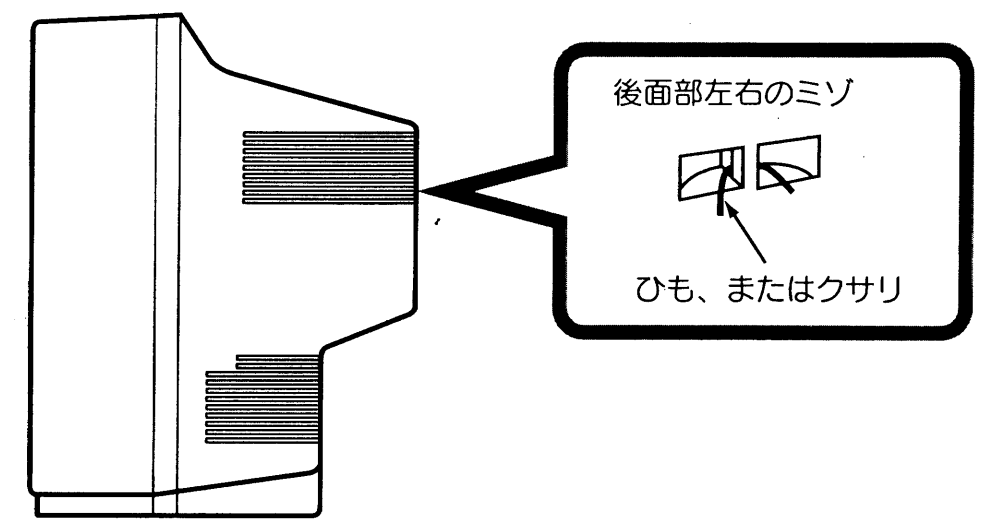
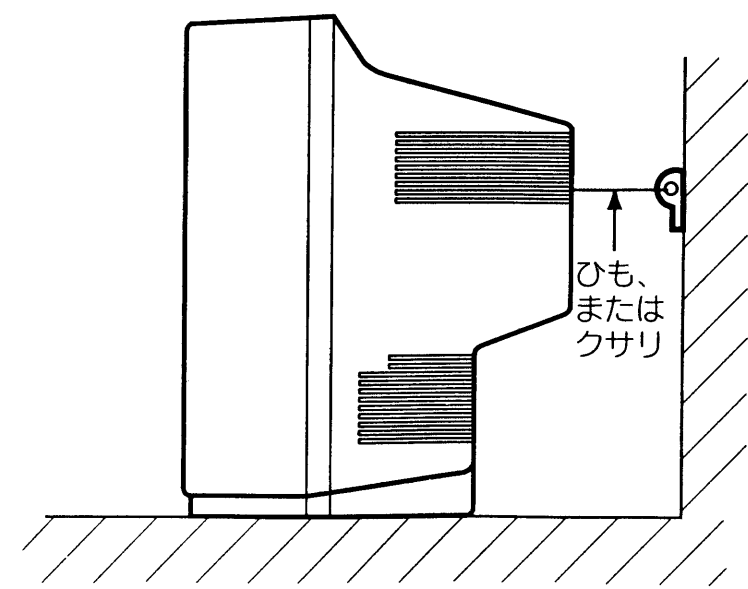
お知らせ

●10キーモードを選んだ場合も、ワンタッチモードと同じように空きチャンネルの飛越し選局を設定することができます。69

転倒防止について

⚠注意

ブラウン管（前面）は重いので安定したところに据え付けてください。また、転倒防止の処置を行ってください。テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。

1 テレビを固定してご使用いただく場合には、図のようにセット後部のフックをご利用ください。

2 ひも、またはクサリ、および取付具については市販品をご利用いただき、確実に支持できる壁や柱などをお選びになり、しっかりと固定してください。

電源プラグがはずれていたり、アンテナ線がはずれていたりしていると、テレビの故障と間違えることがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。
それでも具合の悪い場合はご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

	このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
テレビ	電源が入らない	① 電源プラグがコンセントに接続されていない。 ② 本体の電源が「入」になっていない。	① 電源プラグをコンセントに接続してください。 ② 本体の電源を「入」にしてください。	7 12
テレビ	画面が出ない、音も出ない	外部入力を選択している。	入力切換ボタンを押して、テレビチャンネルにしてください。	13
テレビ	画面は出るが、音が出ない	① 音量調節が0になっている。 ② 消音ボタンを押している。	① 音量ボタン（∧）を押してみてください。 ② もう一度消音ボタンを押してみてください。	13 15
テレビ	カラー番組のときに色が出ない	色の濃さの調節が－（淡）側いっぱいになっている。	映像調節で色の濃さを選択し、＋にしてみてください。	50
テレビ	画像が2重3重にうつる（ゴースト）	近くに山や大きな建物、樹木がある場合、反射電波によって起こる。	① ビルが建つなど、周囲の状況についてお調べください。 ② アンテナの向きがずれていないかお調べください。	
テレビ	雪が降っているような画面になり、ハッキリしない（スノーノイズ）	① アンテナの向きが正しくないことが考えられます。 ② アンテナ線がはずれている。	① アンテナの向きがずれていないかお調べください。 ② セット後面のアンテナ端子の接続端子をお調べください。	58
テレビ	画面に色ムラが出る	明るさの調節＋（明）側いっぱいになっている。	映像調節で明るさを選択し、－にしてみてください。	50
テレビ	リモコンでテレビが操作できない	① リモコン送信機の乾電池の⊕、⊖が逆に入っている。 ② リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。	① 乾電池を正しく入れてください。 ② 乾電池を新しいものに交換してください。	11
テレビ	チャンネル合わせができない（リモコン）	① 録画予約が設定されている。 ② オンタイマーが「入」になっている。	① 録画予約を取り消します。 ② オンタイマーを「切」にする。	32 52
テープ	巻戻し、早送りができない	テープが最初、または最後まで巻取られている。	テープを確認してください。	18
録画	録画できない	「つめ」の折れたテープが入っている。	「穴」をセロハンテープでふさぎます。	18
録画	タイマー録画ができない	① クイックタイマー録画をしている。 ② 「つめ」の折れたテープが入っている。	① クイックタイマー録画をしている。 ② 「穴」をセロハンテープでふさぎます。	27 18
録画	予約録画中に録画をやめることができない クイックタイマー録画を途中でやめることができない	――――	本体の停止ボタンを3秒以上押してください。	27
録画	クイックタイマー録画ができない	「つめ」の折れたテープが入っている。	「穴」をセロハンテープでふさぎます。	18
録画	接続した機器から録画できない	――――	入力切換ボタンで「外部」（外部入力）を選びます。	13

	このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生	再生の画面に帯状のノイズが出たり、画面がモヤモヤする	古いテープや他のビデオで録画したテープを再生するときにおこることがあります。（トラッキング調整がずれています。）	トラッキング調整で最良に映るように調節してください。	20
再生	① 再生の画面がきれいにうつらない ② 音は出るが、絵が出ない ③ 音が途切れる	① ビデオのヘッドが汚れている ―――― ③ 音声ヘッドが汚れている。	ヘッドの清掃が必要です。別売りのヘッドクリーニングテープをご使用になり、ヘッドの清掃をしてください。それでも直らないときは、お買い求めの販売店にご相談ください。	19
その他	ダビング編集ができない	① 正しく接続されていない。 ② 「外部」（外部入力）を選んでいない。	① 接続を確認し、正しく接続してください。 ② 入力切換ボタンで「外部」（外部入力）を選びます。	56
その他	テープが走行しても、カウンターが動かない	テープに何も録画されていない。	カウンターはテープに何も録画されていないと動きません。	26
「ピシッ」と音がする		冷暖房などの室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。		
テレビの向きを変えると色ムラが発生する		テレビの向きを変えてご覧になった場合は、地磁気の影響を受けるため色ムラが出る場合があります。（故障ではありません。） 電源を「切」にしてから、約1時間後にご覧になる向きで電源を「入」にしますと、自動消磁回路が働いて色ムラが軽減されます。		
電源を入れたときに、「ブーン」と音がする		電源を「入」にしますと、自動消磁回路が働き、このときにブラウン管内部が振動するために発生する音です。性能その他に影響はありません。		
ラジオに雑音が入る		テレビの近くでラジオなどを使用しますと、雑音が入る場合があります。テレビより離してご使用ください。		

⚠注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

停止状態で約5分経過すると多少音がしますが、故障ではありません。
これは内部のテープ保護のメカが動作する音です。

お知らせメッセージについて

操作手順のアドバイスや、誤操作防止に役立つメッセージを画面に表示します。

メッセージ表示	原　因
PM10:00から録画予約が入っています	予約録画開始5分前で「つめ」ありテープが入っているとき
PM10:00から録画予約が入っています 録画用テープを入れて下さい	予約録画開始5分前で「つめ」ありテープが入っていないとき (ビデオ停止時、「つめ」折れテープは自動的に出てきます。)
録画予約が入りました	録画予約設定内容に異常がないとき
録画予約が入りました 録画用テープを入れて下さい	録画予約時に、「つめ」ありテープが入っていないとき
クイックタイマー録画中	クイックタイマー録画中に、停止ボタン、または一時停止ボタンを押したとき
予約録画中	予約録画中に、停止ボタン、または一時停止ボタンを押したとき
停止してから行って下さい	ビデオ動作中に、受信設定、または予約録画設定をしようとしたとき 録画中に、ナビ操作をしようとしたとき
予約録画中はできません	予約録画中に、受信設定、時刻設定をしようとしたとき
テープが入っていません	テープが入っていないのに、ビデオ操作を行なったとき
テープのつめが折れています	「つめ」折れテープが入っていて、録画ボタンを押したとき
予約が設定されています	予約が設定されているときに、受信設定をしようとしたとき
予約延長はできません	2つ以上の予約をしているとき、または録画予約が入っていないとき
番号に間違いがあります	Gコード入力番号に間違いがあるとき
予約が一杯です	予約が一杯のとき
録画チャンネルにして下さい	録画チャンネルと見ているチャンネルが違うときに、一時停止をしようとしたとき
まもなく電源が切れます	オフタイマー実行1分前のとき

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。

保証期間…お買い上げ日から1年間です。
ただしブラウン管は2年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

ビデオ一体形カラーテレビの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」(別添)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは(出張修理)

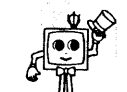
72、73ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	ビデオ一体形カラーテレビ
形　名	(本　体) C14-VT7B C21-VT7B (リモコン) C-RC2
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども 合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料 故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。

＋

部品代 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

＋

出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話(　　)	年　月　日

長年ご使用のビデオ一体形カラーテレビの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

愛情点検

このような症状はありませんか

- ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- ●上下、または左右の映像が欠けて映る。
- ●映像が時々、消えることがある。
- ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ●電源スイッチを切っても、映像や音声が消えない
- ●内部に水や異物が入った。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全